## 平成24年度



福島県 商工労働部

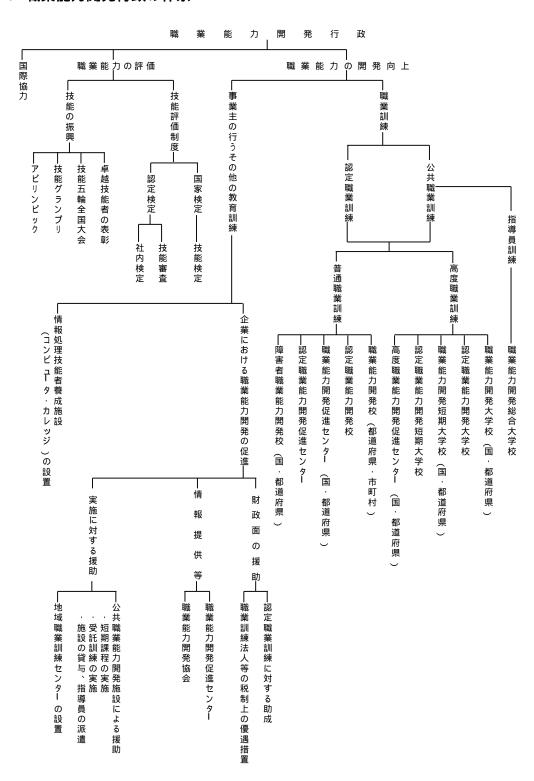
## **人**

第1	联	戦業能力開発行政の概要
	1	職業能力開発行政の体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	2	職業訓練の種類及び内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3	職業能力開発行政組織
	4	公共職業能力開発施設
	5	認定職業能力開発施設
第2		哉業能力開発行政の施策体系 [24年度事業概要]
第3	직	<sup>7</sup> 成24年度県事業計画と平成23年度県事業実績10
	1	ひとづくりに関する施策10
	(1)	支援が必要な者への職業能力開発10
		離職者等再就職訓練事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		母子家庭の母等の職業的自立促進事業10
		障がい者委託訓練事業11
		障がい者職業能力開発事業12
		職業訓練手当12
	(2)	
		高度職業訓練〔専門課程〕・・・・・・・・・・・14
		普通職業訓練〔普通課程〕・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		職業訓練指導員研修······16
		県立テクノアカデミー整備(機器·施設設備) ······ 17
		産業人材育成推進協議会······18
	(3)	
		高度職業訓練〔専門短期課程〕・・・・・・・・・・・20
		普通職業訓練〔短期課程〕・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
		福島県認定職業訓練費補助事業21
		福島県職業能力開発協会補助事業22
		地域職業訓練センター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		いわきコンピュータ·カレッジ ····································
		地域産業復興人材育成事業(新)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	2	ものづくりに関する施策
	(1)	
		ものづくり推進事業
		技能検定の実施
		卓越技能者表彰等事業 (県名丁等表彰) 26

	職業訓練指導員試験の実施 (職業訓練指導員免許)	28
(2)	熟練技能の継承	28
	福島県認定職業訓練費補助事業 (再掲)	28
	福島県職業能力開発協会補助事業 (再掲)	28
3	環境づくりに関する施 <del>策····································</del>	28
(1)	関係機関等との連携強化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
統言	†資料等	
1	平成24年度当初予算の概要	29
2	公共職業能力開発施設の24年度入学・応募状況/23年度入学・修了状況	30
3	認定職業訓練実施状況の推移/認定職業訓練施設一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
4	技能照査実施状況 ······	56
5	職業訓練指導員免許交付状況/職業訓練指導員試験実施状況	57
6	技能検定実施状況 ······	59
7	技能競技大会での成績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70
8	うつくしまものづくり大賞	76
9	技能者表彰一覧 ······	78
10	県立テクノアカデミーの変遷	91
11	関係団体等一覧/出先関係等一覧	95

## 第1 職業能力開発行政の概要

### 1 職業能力開発行政の体系

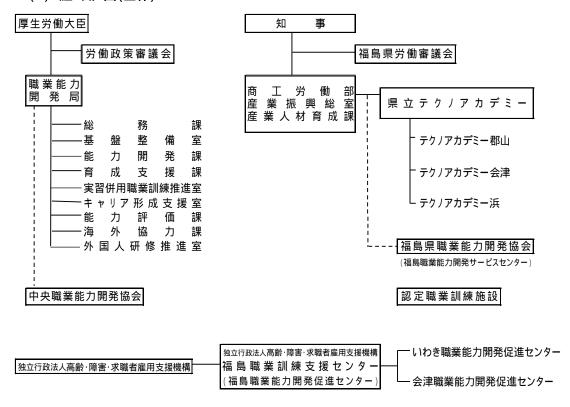


### 2 職業訓練の種類及び内容

11本 ★ =川 /=				
職業訓練の種類	训练休休生	訓練の概要	訓練期間及び総訓練時間	公共職業能力開発施設
普通職	普 通 課 程	中学校卒業者、中等教育学校の前期 課程修了者又は高等学校卒業者、中 等教育学校卒業者等を対象として、将 来多様な技能・知識を有する労働者と なるために必要な基礎的な技能・知識 を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業者等1年 総訓練時間1,400時間以上 中学校卒業者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業 能力開発校 (高等学校卒業者等を対象として、2年 間、総訓練時間2,800時間以上で実施し ている)
業	短期課程	在職労働者・離転職者等に対して、職業に必要な技能(高度技能を除く)・知	6月(訓練の技能等によっては1年)以 下	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業 能力開発校
練		識を習得させるための短期間の課程   	総訓練時間12時間以上 (管理監督者コースにあっては、10時間以上)	高齢・障害・求職者雇用支援機構福島職業能力開発促進センター・いわき職業能力開発促進センター・会津職業能力開発促進センター・会津職業能力開発促進センター
信	専門課程	高等学校卒業者、中等教育学校卒業者等に対して、将来職業に必要な高度の技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発短期大学校職業能力開発短期大学校職業能力開発大学校職業能力開発総合大学校県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発短期大学校(福島県においては平成21年4月に郡山職業能力開発短期大学校を、平成22年4月に会津・浜職業能力開発短期大学校をテクノアカデミー内に開設した)
度	応用課程	専門課程修了者等に対して、将来職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を有する労働者になるために必要な技能・知識を習得させるための長期間の課程	専門課程修了者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない。)
職業	専門短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な 高度の技能・知識を習得させるための 短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 ド 総訓練時間12時間以上	県立テクノアカデミー郡山・会津・浜職業能力開発短期大学校高齢・障害・求職者雇用支援機構福島職業能力開発促進センター・いわき職業能力開発促進センター・会津職業能力開発促進センター
訓	応用短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な 高度で専門的かつ応用的な技能・知 識を習得させるための短期間の課程	1年以下 総訓練時間60時間以上	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない。)
練	総合課程	特定専門課程(2年間)と特定応用課程 で体系的に実施する訓練課程	(2年間)から構成され、両課程を4年間	職業能力開発総合大学校 (東京都小平市:小平キャンパス)
	課 程	高等学校卒業者、中等教育学校卒業 者等を対象に産業界の変化に対応で きる高度な技能・技術及び知識を兼ね 備えた人材を育成する課程	高等学校卒業者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	
		特定専門課程修了者に対して、生産 技術、生産管理部門のリーダーを育成 する課程	特定専門課程修了者2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	
指	長期課程	高等学校卒業者、中等教育学校卒業 者等を対象に職業訓練指導員を養成 するための課程	高等学校卒業者等4年	職業能力開発総合大学校 (神奈川県相模原市:相模原キャンパス) (東京都小平市:小平キャンパス)
導	専門 課程	職業訓練指導員や職業訓練指導員免 許所持者を対象に職業訓練指導員免 許を追加して取得させるための課程	6月又は1年	
員	研究課程	高度専門知識・技能に加え優れた研 究能力を備えた職業訓練指導員を養 成するための課程	長期課程修了者等2年	
訓	応用研究課程	高度の専門知識・技能に加え優れた応 用力・研究開発能力を備えた職業訓練 指導員を養成するための課程	研究課程修了者等1年	
練	研修課程	職業訓練指導員の資質向上のための 課程	12時間以上	

#### 3 職業能力開発行政組織

#### (1) 組織図(全体)



#### (2) 県行政組織

#### 産業振興総室産業人材育成課

#### ア人員

課長	主幹兼副課長	主幹	課員	計
1	1	1	7	1 0

### イ 分掌事務

- · 県立テクノアカデミーに関すること。
- ・認定職業訓練に関すること。
- ・離転職者等の職業能力開発に関すること。
- ・ものづくり技能の振興に関すること。
- ・ 職業訓練指導員の試験及び免許に関すること。
- ・技能検定に関すること。
- ・ 福島県職業能力開発協会、福島県技能士会連合会、地域職業訓練センターに関すること。

### 県立テクノアカデミー

区分	設 立 年 月 所 在 地 敷 地 面 積	校	副校口	課学 科長長	職	指導員	合	備考
校名	建物総面積	長				課及び訓練科現員		
テ	昭和25年7月 〒963 - 8816 郡山市上野山5	λ	λ	У	λ	精密機械工学科 4	.  \	 
クノ	TEL(024 - 944 - 1663(代))					組込技術工学科 4		巡回就職支援指導員 6人
アカ	FAX(024 - 943 - 7985) 38,407.35㎡(敷地)			,		教 務 課 8		委託訓練事業嘱託員 3人 障がい者職業訓練指導員 2人
デミー	9,555.63㎡(建物)	1	1	4	1	建 築 科 (3)	23	障がい者職業訓練生活指導員 1人 障がい者職業訓練コーディネーター 1人
郡山						経営企画担当(5)		障がい者職業訓練補助員 1人 就職支援員 1人
"						計 16		
_	昭和36年4月 〒969 - 3527					観光プロデュース学科 4		
テクリ	喜多方市塩川町 御殿場四丁目16					教 務 課 10		
アカ	TEL(0241 - 27 - 3221(代)) FAX(0241 - 27 - 3312)					自 動 車 整 備 科 (3)	Ī	
デミー	22,480.00㎡(敷地) 6,929.93㎡(建物)	1	1	2	1	電気配管設備科 (4)	19	向上訓練推進員 1人 巡回就職支援指導員 4人
   会   津	(~10)					経 営 企 画 担 当 (3)	1	委託訓練事業嘱託員 1人 障がい者職業訓練コーチ 1人
津						計 14		I THE STREET STREET
	平成7年4月 〒975 - 0036					計測制御工学科 4		
   <del>-</del>	南相馬市原町区萱浜 字巣掛場45 - 112					教 務 課 11		
テクノ	TEL(0244 - 26 - 1555(代)) FAX(0244 - 26 - 1550)					機 械 技 術 科 (3)	1	
アカブ	39,985.70㎡(敷地) 7,961.68㎡(建物)	1	1	2	1	自 動 車 整 備 科 (3)	20	
カデミー	7,301.00111(建物)					建 築 科 (2)	1	巡回就職支援指導員 3人 委託訓練事業嘱託員 2人
浜						経 営 企 画 担 当 (3)	1	障がい者職業訓練トレーナー 1人 臨時事務補助員 2人
						計 15	1	四米47字4万間以只 4人
	合 計	3	3	8	3	45	62	

### (3)独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島職業訓練支援センター

(県内各職業能力開発促進センターを含む)

区分	所 在 地 敷 地 面 積 建 物 総 面 積	職員数	訓練科目	期間
福島	〒960 - 8054 福島市三河北町7 - 14 TEL(024 - 534 - 3637·3644) FAX(024 - 534 - 3638) 19,849.40㎡(敷地) 11,038.94㎡(建物)	59	テクニカルオペレーション科 テクニカルオペル レーション科 ( 機	6ヶ月
			(橋渡し訓練付き短期デュアルコース) 生 産 シ ス テ ム 技 術 科 (橋渡し訓練付き短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に1ヶ月の橋渡 し訓練と座学、企業での実習を組み 合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			住宅電気·配管設備施工科 ( 震 災 復 興 訓 練 ) 住 宅 内 装 計 画 科 ( 震 災 復 興 訓 練 )	6ヶ月
い わ	〒973 - 8403 いわき市内郷綴町舟場1 - 1 TEL(0246 - 26 - 1231·1232) FAX(0246 - 26 - 1237) 38,774.10㎡(敷地) 9,151.03㎡(建物)	18	テクニカルオペレーション科金       金属加工科       電気設備科       住宅サービス科	6ヶ月
き			■ 気 設 備 科 (橋渡し訓練付き短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に1ヶ月の橋渡 し訓練と座学、企業での実習を組み
会	〒965 - 0858 会津若松市神指町大字南四合 字深沢西292 TEL(0242 - 26 - 0515) FAX(0242 - 26 - 1585)	24	( 展 及 後 典 訓	6ヶ月
津	18,614.02㎡(敷地) 6,028.30㎡(建物)	21	(橋渡し訓練付き短期デュアルコース)	7か月(若年者を対象に1ヶ月の橋渡 し訓練と座学、企業での実習を組み 合わせた訓練対応) (日本版デュアル訓練)
			住宅電気設備科の大学のでは、電災を運動。 無いまま にんしゅう はいかい こうかい しんしん でんしん こうしん はいい はい こうしん はいい はい	6ヶ月

### 4 公共職業能力開発施設

#### (1) 県内の公共職業能力開発施設等配置図



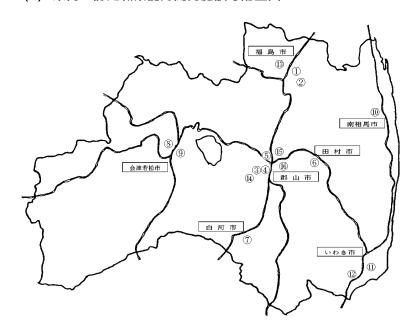
#### (2) 県内の公共職業訓練実施計画 (訓練定員)

( ) は訓練科数

訓練	訓練	訓練対象者	新規高卒者	等		離職	者等		左のうち若 (日本版デ システム)		障が	いのあ	る離職者	等	在職	者等
の種類	課程	訓練形態	施設内訓	練	施設内	訓練	施記 委託		施設内	訓練	施設 委託		施設内	訓練	施設内	引訓練
大只		訓練期間	2年		6か.	月	1 ~ 6		6 ~ 7 <i>1</i> .	か月	1 ~ 47	か月	11か	月	12	
-	l	施設名	40	(4)			21								1201	持間
	普通課	テクノアカデミー 郡 山 テクノアカデミー 会 津 テクノア カ デミー 浜	40 100 100	(1) (2) (3)			47	(5)								
***	程	普 通 課 程 合 計	240	(6)	0	(0)	47	(5)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
普通職業	短	テ ク ノ ア カ デ ミ ー 郡 山 テ ク ノ ア カ デ ミ ー 会 津 テ ク ノ ア カ デ ミ ー 浜					863 450 787	(55) (45) (52)			68	(21)	11	(1)	140 138 150	(14) (10) (12)
業	期	県 立 校 小 計	0	(0)	0	(0)	####	(152)	0	(0)	68	(21)	11	(1)	428	(36)
訓練	課程	福島職業能力開発促進センター いわき職業能力開発促進センター 会津職業能力開発促進センター			632 346 256	(12) (6) (6)	0		54 30 36	(2) (1) (2)						
		機構施設小計	0	(0)	####	(24)	0	(0)	120	(5)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	普	<u>短期課程合計</u> 通職業訓練合計	0 240	(0) (6)	####	(24) (24)	####	(152) (157)	120 120	(5) (5)	68 68	(21)	11 11	(1) (1)	428 428	(36)
-	専	テクノアカデミー 郡山	100	(2)	####	(24)	####	(137)	120	(3)	00	(21)	- 11	(1)	420	(30)
	門課	テクノアカデミー 会 津 テクノアカ デミー 会 津	40 40	(1) (1)												
4	程	專 門 課 程 合 計	180	(4)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
高度職業	専門	テ ク 丿 ア カ デ ミ ー 郡 山 テ ク 丿 ア カ デ ミ ー 会 津 テ ク 丿 ア カ デ ミ ー 浜		,_,											72 56 48	(10) (4) (4)
業訓	短	県 立 校 小 計 福島職業能力開発促進センター	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	176 740	(18) (74)
練	期課程	いわき職業能力開発促進センター 会津職業能力開発促進センター													111 140	(10) (10)
	任王	機構施設小計	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	991	(94)
	高	専門短期課程合計 度職業訓練合計	0 180	(0) (4)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	####	(112)
	回	合 計		(4)	####	(0) (24)	####	(0) (157)	120	(0) (5)	68	(0) (21)	11	(1)	####	(112) (148)

### 5 認定職業能力開発施設

### (1) 県内の認定職業能力開発施設等配置図



#### 【共同認定職業訓練施設】

	施設の名称	摘要
1	福島共同高等職業訓練校	
2	福島県技能士会連合会	
3	郡山高等職業能力開発校	
4	郡山商工会議所ビジネス・スクール	
5	郡山理容職業能力開発校	
6	田村建築共同高等職業訓練校	
7	白河地域高等職業訓練校	
8	会津共同高等職業訓練校	
9	会津漆器技術後継者訓練校	
10	原町建築高等職業訓練校	
11	いわき共同高等職業訓練校	
12	いわきコンピュー タ・カレッジ	·
13	福島県清酒アカデミー職業能力開発校	·
14	福島県板金高等職業訓練校	

#### 【単独認定職業訓練施設】

15	螬	子	建	築	職	業	能	力	開	発	校	
16	ジ	3	1	美	容	鵈	t i	ŧ	訓	練	校	

### (2) 実施計画

訓練	種類	訓練施設	訓練科数	訓練生数(人)	備考
		福島共同高等職業訓練校	5	26	共 同
		郡山高等職業能力開発校	4	50	共 同
		郡山理容職業能力開発校	1	6	共 同
	普	田村建築共同高等職業訓練校	1	7	共 同
	通	白河地域高等職業訓練校	1	5	共 同
	<b>+</b> m	会津 共同高等職業訓練校	1	5	共 同
**	課	会津漆器技術後継者訓練校	1	8	共 同
普	程	い わ き 共 同 高 等 職 業 訓 練 校	3	22	共 同
通		い わ き コ ン ピュ ー タ・カ レッ ジ	1 (4)	114	共 同
TIAN.		増子建築職業能力開発校	1	1	単 独
職		小 計 ( 10 校 )	19 (4)	244	
業		福島共同高等職業訓練校	5	20	共 同
4111		福島県技能士会連合会	7	120	共 同
訓	<b>-</b>	郡山商工会議所ビジネス・スクール	4 (9)	94	共 同
練	短	会津共同高等職業訓練校	1 (2)	10	共 同
	期	原町建築高等職業訓練校	1	2	共 同
	<b>.</b>	い わ き 共 同 高 等 職 業 訓 練 校	3	31	共 同
	課	い わ き コ ン ピュ ー タ・カ レッ ジ	1 (2)	30	共 同
	程	福島県清酒アカデミー職業能力開発校	1 (3)	34	共 同
		福島県板金高等職業訓練校	1 (4)	30	共 同
		ジョイ美容職業訓練校	1 (2)	6	単 独
		小 計 ( 10 校 )	25 (22)	377	
		合 計	44 (26)	621	

()書きはコース数

短期課程の訓練生数は延べ人数

## 第2 職業能力開発行政の施策体系

### [平成24年度事業概要]

#### 1 ひとづくりに関する施策

#### (1) 支援が必要な者への職業能力開発

離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員2,137名)

母子家庭の母等の職業的自立促進事業(母子家庭の母等対象/定員10名)

障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員67名)

障がい者職業能力開発事業(知的障がい者職業対象/定員10名)

職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母、被災離職者等への支援)

#### (2) 企業ニーズに対応した人材供給

高度職業訓練(専門課程)(高卒2年課程/4訓練科/定員180名)

普通職業訓練[普通課程](高卒2年課程/6訓練科/定員240名)

職業訓練指導員研修

県立テクノアカデミー整備(機器・施設設備)

産業人材育成推進協議会

#### (3) 企業の活力を支える人材育成

高度職業訓練(専門短期課程)(在職者等対象/18コース/定員176名)

普通職業訓練(短期課程)(在職者等対象/36コース/定員428名)

福島県認定職業訓練費補助事業

福島県職業能力開発協会補助事業

地域職業訓練センター

いわきコンピュータ・カレッジ

#### 2 ものづくりに関する施策

### (1) 技術·技能水準の向上

ものづくり推進事業

- ア うつくしまものづくり大賞事業
- イ 技能五輪全国大会参加支援事業
- ウ 親子ものづくり体験教室の開催
- エ 高校生ものづくり支援事業の実施

技能検定の実施(全国統一基準検定/129職種)

卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)

職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

### (2) 熟練技能の継承

福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)

### 3 環境づくりに関する施策

(1) 関係機関との連携強化

## 第3 平成24年度県事業計画と平成23年度県事業実績

#### 1 ひとづくりに関する施策

労働者自らが、生涯を通じた職業能力開発に取り組み、その個性と能力を十分発揮できる社会の実現 に向けて、一人ひとりの職業能力開発を支援していく。

#### (1) 支援が必要な者への職業能力開発

就業意欲の高い子育て期の女性、障がい者、高齢者など、これまで十分な職業訓練を受けることができなかった者への訓練機会を拡充する。

さらに、様々な人が意欲や能力を活かせる職場環境づくりの支援を行う。

#### 離職者等再就職訓練事業(離職者対象の委託職業訓練/定員2,137名)

離職者等求職者の早期就職を促進するため、公共職業安定所等関係機関との連携を図りなが ら、民間教育訓練期間、事業主団体等に短期間の職業訓練を委託し実施する。

#### 【24年度計画】

			年□註	<b>战等習得</b>	宝羽石	押型訓練	宝习	3等訓練	容松	S等取得			
1 :	訓練コース (訓練期間)						大日				計		
			(3	~6月)	(	(4月)	(1	~3月)	2	年間			
			コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	
	郡	E	45	805	5	50	1	4	5	47	56	906	
	会	津	40	434	1	10	1	3			42	447	
	浜		45	741	3	40	1	3	/		49	784	
	言	†	130	1,980	9	100	3	10	5	47	147	2,137	

#### 【23年度実績】

(平成24年6月末日現在)

													(T),	<u> </u>	<u> 1                                   </u>	τ1⊥ <i>)</i>
訓練コース		á	知識等習 (2~3月		, Alle	実習等訓 (1~3月		Ì	資格等取 2年間		計				就 職者 数	就職率
(訓練	期間)	コース	受講者 (人)	修了者 (人)	コース	受講者 (人)	修了者	コース	受講者 (人)	修了者	コース	受講者 (人)	修了者	次年度繰越者 (人)	(人)	(%)
郡	Щ	62	706	617				3	35	17	65	741	634	168	398	60.2
会	津	41	371	304					$\setminus$	$\setminus$	41	371	304		184	57.5
<i>}</i>	兵	41	555	444	1	1	1		$\setminus$	$\setminus$	42	556	445		296	63.1
盲	it	144	1,632	1,365	1	1	1	3	35	17	148	1,668	1,383	168	878	60.6

就職者数は、中退就職者数を含む。

#### 母子家庭の母等の職業的自立促進事業

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母等に就職に必要な知識・技能の習得を 図るため、職業訓練を委託し実施する。

【24年度計画】

校 名	訓練コース	定 員 (人)
郡山	4	4
会津	3	3
<u>工厂</u>	4	3
計	11	10

#### (平成 24 年 6 月末日現在)

### 【23年度実績】

校 名	訓練科名	コース	受講者 数(人)	中退就職者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
	応用パソコン実践科	1	1	0	1	1	100.0
郡山	ホームヘルパー2級養成科	1	1	0	1	0	0.0
	経 理 事 務 科	1	2	0	2	2	100.0
会 津	EC ビジネス科	1	1	0	0	0	0.0
女 /丰	一 般 事 務 科	2	2	1	1	1	100.0
	経 理 事 務 科	1	2	0	2	1	50.0
浜	経 理 基 礎 科	1	1	0	1	1	0.0
	ホームヘルパー2級養成科	1	1	0	1	1	100.0
É	計	9	11	1	9	7	80.0

### **障がい者委託訓練事業**(多様な委託先活用による障がい者雇用促進)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

#### 【24年度計画】

訓練:	7 — 7	知識・技能習得コース	実践能力習得コース	特別支援学校早期訓練コース	計
司川紀末.	定 員(人)		定 員(人)	定 員(人)	定員(人)
郡	臣	35	3	2	40
会	津	8	4	1	13
ì	Ĕ	8	5	1	14
合	計 51		12	4	67

### 【23年度実績】

(平成24年6月末日現在)

校名	訓練科	コース	受講者数(人)	中退就職者数(人	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
	パソコン事務科	3	27	1	25	12	50.0
郡山	サービス技能科	1	1	0	1	1	100.0
	図面作成オペレーター科	1	1	0	1	1	100.0
	経 理 事 務 科	2	3	0	3	1	33.3
	一 般 事 務 科	3	4	0	3	2	66.7
会 津	ビジネス基礎実務科	1	2	0	1	1	100.0
<b>五</b>	喫 茶 サ - ビス科	1	1	0	1	1	100.0
	電子機器科	1	1	0	1	1	100.0
	ビジネス基礎科	1	3	0	2	1	50.0
	パソコン基礎科	1	8	0	7	1	14.3
	介 護 科	3	3	0	3	2	66.7
浜	看 板 製 造 設 置 科	1	1	0	1	1	100.0
	ビル清掃科	1	1	0	1	0	0.0
	オフィスワーク科	1	4	0	4	1	25.0
合	計	21	60	1	54	26	49.1

#### 障がい者職業能力開発事業

テクノアカデミー郡山を障がい者職業能力開発事業の地域拠点として位置づけるとともに、 知的障がい者に対する職業訓練を行う。

#### 【24年度計画】

校	名	訓	練	科	コース	定 員(人)
郡	Щ	総合	実	務 科	1	10

#### 【23年度実績】

(平成24年6月末日現在)

校	名	訓	練	科	4	受講者数(人)	中退就職者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡	臣	総合	実	務	科	11	2	8	7	90%

#### 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母等への支援)

公共職業安定所長から、職業のあっせんを受けることが適当であると認められる障がい者や母子家庭の母等及び被災離職者等の就職が困難な求職者が、公共職業安定所長の指示により、公共職業能力開発施設の行う職業訓練を受講する場合に、県が訓練手当を支給し、就職促進を図る。

訓練手当としては、基本手当、受講手当、通所手当、寄宿手当があり、内訳は下記のとおり。

・基本手当 訓練を受ける期間に応じて支給

(1級地 日額4,310円、2級地 日額3,930円、3級地 日額3,530円。なお、本県においては、福島市が2級地、他の市町村は3級地となっている。)

- ・受講手当 訓練を受けた日数に応じて、40日を限度に支給(日額500円。)
- ・通所手当 通所距離が2km以上で交通機関等又は交通用具利用者に支給(限度額月額42,500円)
- ・寄宿手当 支給対象者により生計を維持されている同居の親族がいる場合、訓練を受けるために別居して寄宿した期間に応じて支給(月額10,700円)

訓練期間は、県内において受講される方については、概ね3ヶ月から6ヶ月。県外において受講される方については、1年から2年。

#### 【24年度計画】

#### [県外訓練施設枠]

	実人員	延月数	予 算 額	3	支	給	対	象	者	
24年度	4人	48月	6,917千円	障がい者						

#### [県内訓練施設枠]

_	17171	17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-1	117								
	/	実人員	延月数	予 算 額		支	給	対	象	者	
Ī	24年度	24人	75月	9,951千円	障がい者・	母子家	で庭の	母等			

#### [被災離職者等枠]

	実人員	延月数	予 算	額	支	給	対	象	者	
24年度	100人	300月	38,435	千円	激甚災害地域離耶	哉者及	び災害	害によ	る内定	取り消し者

### 【23年度実績】

### 〔県外訓練施設枠〕

	実人員	延月数	決 算 額	支	給	対	象	者	
23年度	5人	50月	5,971千円 障						

### [県内訓練施設枠]

1	<u> </u>			\_			/. A			+/	$\neg$
		美人貝	延月数	決 算 額		文	給	प्रज	象	者	
	23年度	29人	91月	11,019千円	障がい者・も	母子家	(庭の	母等			

### 〔被災離職者等枠〕

	実人員	延月数	決 算 額	支	給	対	象	者
23年度	15人	40月	4,843千円	激甚災害地域離職	識者及	び災害	害によ	る内定取り消し者

#### (2) 企業ニーズに対応した人材供給

県立テクノアカデミーにおいて、多様に変化する企業ニーズに対応した人材を育成し、企業 に活力ある人材を供給する。

#### 高度職業訓練(専門課程)

急激な技術革新に対応できる高度な知識·技能を備えた産業人材の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の高度職業訓練を実施する。

#### 【24年度計画】

校	名	訓練期間	訓練科	定 員(人)
郡	Щ	2年課程	2	100
会	津	2年課程	1	40
;;	兵	2年課程	1	40
合	計		4	180

#### 【23年度実績】

校	名	訓練期間	訓練科	定 員(人)	入 学 者 (人)	修了者(人)
郡	E	2年課程	2	100	49	47
会	津	2年課程	1	40	14	19
ì	兵	2年課程	1	40	16	19
合	計		4	180	79	85

#### 年度別実施状況[専門課程]

#### 【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(中退者を除く))

		21年度	22年度	23年度	24年度
定	員(人)	50	90	90	90
応募者()	人)[応募倍率]	70 (1.40)	127 (1.41)	104 (1.15)	85 (0.94)
入学者	高卒	50	90	79	74
(人)	短大卒以上	0	0	0	0
〔入文字》	合 計	50 (100)	90 (100)	79 (87.8)	74 (82.2)
中退者	(人)[中退率(%)]	2(4.0)	3(3.3)	2(2.5)	-

中退者は各年度1年生の中退者数。

【修了者の状況】 (各年度とも翌年度の6月末現在)

	22年度	23年度
修 了 者 (人)	48	23年度 85
就 職 者	48	84
県 内	43	68
県 外	5	16
進 学	0	0
その他	0	1
その他 未 定	0	0
就職率(%)	100.0	100.0

就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

#### 普通職業訓練〔普通課程〕

地域産業の発展を支える技能者の育成を図るため、高校卒業者等を対象に2年間の普通 職業訓練を実施する。

#### 【24年度計画】

校	名	訓練期間	訓練科	定 員(人)
郡	E	2年課程	1	40
会	津	2年課程	2	100
浜		2年課程	3	100
合	計		6	240

#### 【23年度実績】

校	名	訓練期間	訓練科	定 員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡	Щ	2年課程	1	40	18	18
会	津	2年課程	2	100	47	48
;	<u></u>	2年課程	3	100	40	41
合	計		6	240	105	107

#### 年度別実施状況[普通課程]

#### 【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在(中退者を除く))

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
定	員(人)	220	155	120	120	120
応募者(丿	()[応募倍率]	256 [1.16]	180 (1.16)	201 (1.68)	163 (1.36)	110 (0.92)
入学者	高卒	192	133	118	105	89
(人)	短大卒以上	0	1	2	0	0
〔入学率〕	合 計	192 (87.3)	134 (86.5)	120 (100)	105 (87.5)	89 (74.2)
中退者	(人)[中退率(%)]	18 (9.4)	9(6.7)	6 (5.0)	3(2.9)	-

中退者は各年度1年生の中退者数。

#### 【修了者の状況】

(各年度とも翌年度の6月末現在)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
修 了 者(人)	234	233	173	117	107
就 職 者	232	229	170	117	107
県 内	180	181	149	109	98
県 外	52	48	21	8	9
進学	2	3	3	0	0
その他	0	0	0	0	0
未 定	0	1	0	0	0
就 職 率(%)	100.0	99.6	100.0	100.0	100.0

就職率は進学、その他を除いたものを分母とする。

### 職業訓練指導員研修

技術革新の進展や産業構造の変化等、経済社会の変化に伴い訓練ニーズも高度化、多様化している。このような状況に対応して、職業訓練指導員の資質の向上を図るため、研修を行う。

研		———— 名		平成24年	度当初計画	平成 23	年度実績
R/I	19	н		コース数	派遣延定員	コース数	派遣延定員
	· 求 職 者 雇 / 開 発 総 合 大			1	2	-	-
(新採用職員	·研修)						
	· 求 職 者 雇 ﹐ 開 発 総 合 大 ˙等)			3	3	-	-
大学・	短 大	等 派	遣	0	0	-	-
	· 求 職 者 雇 。 ②力開発促進			2	2	-	-
企 業	等	派	遣	3	3	1	-
自動車	整備振興	会 派	遣	2	10	2	10
オ ー ダ	- メイ	ド研	修	3	(各校で実施)45	-	-

なお、平成23年度については、東日本大震災の影響により自動車整備振興会派遣研修を除き中止。

### 県立テクノアカデミー整備(機器・施設設備)

#### ア 機器整備

地域の職業能力開発ニーズに対応した県立テクノアカデミーとするため、機器整備等を図る。

校名	科 名	開設年度	平成 24 年度計画	平成 23 年度実績
	精密機械工学科		-	パーソナルコンピュータ(21) 外(13)
郡山	組込技術工学科	平成21年度	パーソナルコンピュータ(31)、ファ イルサーバ(1)	-
	建 築 科	平成3年度	-	枠組み足場(1)
	共 通 機 器		-	-
	電気配管設備科	平成22年度	太陽光発電システム(1)	-
会 津	自動車整備科	昭和58年度	-	教材車(1)、電子制御式エンジン始 動装置(1)
	観光プロデュース学科	平成22年度	-	-
	共 通 機 器		-	-
	計測制御工学科	平成22年度	計測分析ソフト(1)	液晶プロジェクタ(1)
	機械技術科	平成22年度	-	自動製図機(CAD/CAM)(1)
浜	自動車整備科	平成7年度	-	教材車(1)、電子制御式エンジン始動装置(1)
	建 築 科	平成7年度	-	プロッタ(1)
	共 通 機 器		-	-

#### イ 施設設備工事

テクノアカデミーの施設の維持管理及び震災復旧のための修繕工事等を実施する。

校名	平 成 24 年 度 計 画	平 成 23 年 度 実 績			
	施設震災修繕工事(繰越)	施設震災修繕設計			
郡山	施設除染作業	施設震災修繕工事			
郡山		浜校機能移転に係る実習場修繕工事			
		実習棟別棟屋上防水、外壁改修工事			
会 津	-	体育館壁補修工事			
	外構各所修繕工事	自動車整備科実習場床補修工事			
浜	施設除染作業	施設震災修繕工事			
		施設除染作業			

#### 産業人材育成推進協議会

平成20年度より、これまでの「評価システム」から地域産業の発展に貢献できる人材の育成を 推進するため産業人材育成推進協議会を3校に設置し、地域貢献プラン及び計画の実施目標 (指標)の策定を行うこととし、各事業別に点検・評価を行い、その評価に基づき順次改善を図っ ている。

#### ア目的

福島県職業能力開発計画に基づき、福島県立テクノアカデミーを取り巻く社会経済情勢、 雇用環境の変化を的確に捉えた職業能力開発を効率的・効果的に推進するとともに、福島県 の産業を支える人材の確保・育成を図る。

#### イ 構成員

有識者(業界·団体代表、大学教授)、商工会議所、市町村商工課、県立高校校長、地方振興局企画商工部、テクノアカデミー校長

#### ウ開催

#### エ 地域貢献プラン

地域貢献プランは、テクノアカデミーが産業人材の育成や職業能力の開発支援等をとおして地域連携活動をさらに活性化させ、幅広〈多様な地域ニーズに対して果たすべき貢献内容を明らかにし、地域社会とともに生き、地域から期待される総合的な職業能力開発施設として、校運営の指針とする。

#### オ 計画の実施目標(地域貢献プラン指標)

地域経済社会情勢が大きく変化する中で、一人ひとりの職業能力の開発・向上や地域 経済社会の発展に貢献するため、次の3つを計画の柱として展開する。

- ・地域産業界に対する産業人材育成の拠点
- ・ 多様な能力開発の拠点
- ・地域の力を共に育て合う拠点

#### カ 目標値の分類

- ・新規学卒者を対象とした学卒者訓練の専門課程及び普通課程、企業在職者、離職者向け の短期課程の設定
- ・地域連携における目標値の設定

#### キ 評価の実施方法

・産業人材育成推進協議会において、毎年、数値目標の達成度について評価する。

#### ク 評価結果の公表

テクノアカデミーのホームページに公表する。

#### ケ 今後の対応

「第9次福島県職業能力開発計画」で設定した目標や施策、指標を踏まえて、現行の実施目標の点検・評価を行う。

#### (参考)

「評価システム」は、第7次福島県職業能力開発計画において公共職業能力開発推進方策の重要な柱の1つとして位置づけられ、平成14年6月から、「計画推進検討会」において評価システム構築に向けた検討作業を行い、平成15年3月17日に「職業能力開発審議会」において、評価システムの整備について了承を得て、平成15年度から運用を開始した。

#### (3) 企業の活力を支える人材育成

技術革新の進展等により、労働者に求められる職業能力は多様化・高度化してきている。このような中、教育訓練への取り組みが困難な企業に対し、それぞれの企業の実績に対応した在職者訓練などを実施する。

#### 高度職業訓練(専門短期課程)(在職者等対象 / 18 コース / 定員176 名)

県立テクノアカデミー職業能力開発短期大学校において、地域企業の事業の高度化等に対応 し、在職者等を対象に高度な知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

#### 【24年度計画】

校	名	3	訓練コース	定	員(人)
郡		E	10		72
会		津	4		56
	浜		4		48
合		計	18		176

#### 【23年度実績】

校	名	訓練コース	定 員(人)	受 講 者(人)	修 了 者(人)
郡	山	8	56	31	30
会	津	4	54	39	35
	浜	2	24	15	14
合	計	14	134	85	79

#### 普通職業訓練(短期課程) (在職者等対象/36コース/定員428名)

県立テクノアカデミー職業能力開発校において、地域企業の事業の多角化に対応し、在職者 等を対象に新たな知識・技能を付与するための短期間の教育訓練を実施する。

#### 【24年度計画】

校	名	訓練コース	定	員(人)
郡	日	14		140
会	津	10		138
	浜	12		150
合	計	36		428

#### 【23年度実績】

校	名	訓練コース	定	員(人)	受講者(人)	修 了 者(人)
郡	山	12		160	86	69
会	津	9		120	103	91
	浜	6		93	79	74
合	計	27		373	268	234

#### 福島県認定職業訓練費補助事業

#### ア 認定職業訓練

認定職業訓練は、事業主がその雇用労働者に対して自らの創意と責任において職場で必要な知識及び技能を習得させ、又は向上させるために行う事業内職業訓練のうち、訓練内容が、職業能力開発促進法に定める教科、訓練期間、設備等の基準に合致した訓練である旨の知事の認定を受けた訓練である。

認定を受けた訓練を実施する事業主及び団体は、公共職業能力開発施設の利用、職業訓練指導員の派遣、訓練経費の助成、労働基準法及び最低賃金法の特例措置の適用が受けられる。

平成24年度の認定職業訓練実施計画は、普通課程において、実施事業所1,実施団体10、訓練生数244人を、短期課程は、実施事業所1,実施団体10、訓練生のべ定員377人をそれぞれ予定している。

なお、県内の認定職業訓練施設の配置については(P7)を、また、認定職業訓練実施状況の推移及び認定職業訓練施設一覧は参考資料(P47~P55)を参照。

#### イ 認定職業訓練費補助事業

認定職業訓練の促進を図るため、普通課程または短期課程の普通職業訓練を行う中小企業事業主またはその団体に対し、認定職業訓練事業の実施に要する経費の一部を補助する。 〔補助額〕

#### (ア) 普通課程

1訓練科当たりの固定費 + 〔共同校:教務補助職員経費 + 訓練生募集経費 + 訓練生定着促進経費〕 + 補助単価×訓練生数(補助対象経費の2/3以内)

#### (イ) 短期課程

補助単価×訓練生数(補助対象経費の2/3以内)

#### 【24年度計画】

	普 通 課 程	短期課程
補助対象校	8 校 (共同校のみ)	7 校 (共同校のみ)
補助対象人員	127人	339人 (のべ定員)

#### 【23年度実績】

	普 通 課 程	短期課程
補助対象校	9 校 (共同校のみ)	8 校 (共同校のみ)
補助対象人員	95人	338人 (のべ定員)

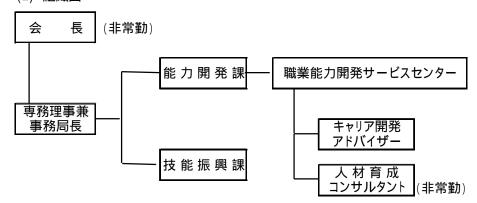
#### 福島県職業能力開発協会補助事業

#### ア 福島県職業能力開発協会

民間における職業能力開発を促進するための指導団体として、職業能力開発促進法に基づき、福島県職業能力開発協会が設立されている。

- (ア) 所在地 福島市中町8番2号 福島県自治会館5階
- (イ) 会 長 福井 邦顕
- (ウ) 業務内容
  - a 技能検定試験に関する業務
  - b 技能五輪全国大会参加促進事業の実施
  - c 職業能力開発振興事業(48時間講習等各種講習会、職業能力開発促進大会)の実施
  - d コンピューターサービス技能評価試験等の実施
  - e 職業能力の開発に関する情報・資料の提供、広報、調査及び研究 等

#### (I) 組織図



#### イ 福島県職業能力開協会補助事業

技能検定試験の実施や民間における職業能力開発の促進を図るため、福島県職業能力開発協会に対して、その運営費の一部を補助する。

#### 地域職業訓練センター

事業主がその雇用する労働者に対して行う職業教育訓練、地方公共団体等が地域住民に対して行う多様な職業教育訓練(各種講習、講座、市民教室等)の場として、郡山市及び白河市が設置している。

abla	所 在 地	職員数(人)	禾	引 用 ;	犬 況
$\Box$	F/I 1도 16	唨貝奴(人)	年 度	開館日数(日)	利用延人員(人)
郡	〒963-8005		21	342	35,208
	郡山市清水台1丁目6 - 1	5	22	319	37,823
Щ	(024-932-7900)		23	331	20,996
白	〒961-0053		21	326	31,513
	白河市字中田140	3	22	347	30,291
河	(0248-22-3512)		23	359	30,806

#### いわきコンピュータ・カレッジ

急速に進展する技術革新や情報化の中で、情報処理関連技能者を育成し、地域の雇用開発の促進と産業の進展を図るため、いわき市、浜通り地方の市町村及び情報関連企業等56団体を構成員とする職業訓練法人いわき情報処理開発団体が運営している。

- ・所在地 〒971-8185いわき市泉町四丁目 13-12 (0246-56-0711)
- · 職員数 8名
- · 定 員 (普通職業訓練 普通課程)

		(	<u> 単位∶人)</u>
科 名	1年	2年	合計
システム設計科 (プログラムゲーム、設計エンジニア、 システムアド、ウェブデザイン)	60	100	200

### 【入学者の状況】

(単位:人)

					T 12 17 ()
年度システム設計科(コース名)	H20	H21	H22	H23	H24
プログラマ・ゲームクリエータ養成コース	14	24	26	21	
設計エンジニア養成コース	4	5	8	4	59
システムアドミニストレータ養成コース	10	18	17	16	59
ウェブデザイン・グラフィッククリエータ養成コース	22	9	11	12	
合計	50	56	62	53	59

(注)当該年度入学生

平成24年度入学生より「システム設計コース」のみとなり、2年次に選択コース(「開発コース」、「事務コース」)に分かれる。

#### 地域産業復興人材育成事業(新)

本県復興に資する力強い産業を築いていくためは、その基盤を担う豊富な知識・技術を有する人材の育成が急務であることから、人材育成という共通の課題について地域企業が絆を深め、主体的に地域単位での育成事業を実施するサイクルを確立することにより、地域産業の強化を図る。 3年間継続事業

#### 【24年度計画】

地域会議を設置し、人材育成事業を実施する県内の1団体に対し、補助金を交付する。 対象団体

地域で産業人材育成を実施する団体

#### 補助対象経費

- ・地域会議の設置運営に要する経費
- ・人材育成事業の実施に要する経費

補助率 10/10(事業実施1年目)

3/4 (事業実施2年目)

1/2 (事業実施3年目)

#### 2 ものづくりに関する施策

本県ものづくり産業の発展を図るため、技能検定制度の普及促進・ものづくりデザインに関する支援など技術・技能水準の向上や、熟練技能の円滑な継承を促進していく。

#### (1) 技術・技能水準の向上

技能検定制度の普及促進やものづくりデザインに関する支援など、技能水準を向上させる取組みを進める。

**ものづくり推進事業**(平成20年度まで「うつくしいものづくり推進事業」)

優れた機能にうつくしいデザインを併せ持つ「うつくしいものづくり」の理念に基づく製品開発を促進すること、若者が広くものづくりの技能に触れる機会を提供する等、ものづくりの基盤育成を図るとともに、国・県の名工に代表される卓越技能の保存・継承を図る。

#### ア うつくしまものづくり大賞事業

「うつくしまものづくり大賞」の顕彰制度を通じて、伝統的な技術・技能、先端技術、地域の資源などを活用し、優れた機能にうつくしいデザインを併せ持つ「うつくしいものづくり」の理念に基づく製品開発を促進することを目的に実施する。

なお、平成21年度からは、2年に1度、募集から表彰までを行い、その翌年度に販路開拓、 販売促進支援を実施することとした。

#### 募集対象

生活文化を向上させる高品質、高機能の「うつくしいものづくり」を実現した製品。

商品化後、概ね3年を経過していない最終製品

#### 応募資格

県内の事業者(県内に事業所を有する事業者)及びこれらの事業者で構成するグループ。 賞の種類

大賞、優秀賞、特別賞、クリエイティブ賞

#### 審查

デザイナー、技術・技能等の専門家、学識経験者からなる審査委員によって審査委員会を設置し、造形的な美しさ、優れた機能の実現等の審査基準に基づいて審査を行う。

#### 【23年度実績】

第4回うつくしまものづくり大賞受賞製品のカタログ等を作成する予定であったが、東日本大震災の影響を考慮し、中止となった。

#### 【24年度計画】

23年度に中止となった第4回うつくしまものづくり大賞受賞製品のカタログ等を作成する。

#### イ 技能五輪全国大会参加支援事業(選手育成・選手派遣等の補助)

技能五輪全国大会選手の参加を促進し、次代を担う技能者の技能水準の向上及び民間の技能振興への取組みの促進を図る。

平成23年度より、福島県職業能力開発協会補助事業の補助対象とし、当該事業の中で 実施。

#### 【24年度計画】

·時 期 平成24年10月26日(金)~10月29日(月)

·場 所 長野県(松本市等)

#### 【23年度実績】

·時 期 平成23年12月16日(金)~12月19日(月)

·場 所 静岡県(静岡市)等

·参加選手数 11 職種19名(4職種5名入賞)

#### ウ 親子ものづくり体験教室の開催

各テクノアカデミーにおいて、地域の親子を対象としたものづくり体験教室を開催する。

#### 【24年度計画】

時 期	会場
7月22日(日)	テクノアカデミー郡山
7月22日(日)	テクノアカデミー会津
11月 3日(土)	テクノアカデミー浜

#### 【23年度実績】

東日本大震災の影響により中止

#### エ 高校生ものづくり体験事業の実施

各テクノアカデミーにおいて、高校生を対象にしたものづくり技能に係る実技体験教室 を開催する。

#### 【24年度計画】

時 期	会場
7月22日(日)	テクノアカデミー郡山
7月22日(日)	テクノアカデミー会津
7月22日(日)	テクノアカデミー浜

#### 【23年度実績】

東日本大震災の影響により中止

#### 技能検定の実施(全国統一基準検定/129職種)

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する技能の国家 検定制度であり、労働者の技能と地位の向上を図り、ひいては我が国の産業の発展に寄与しよ うとするものであり職業能力開発促進法に基づいて実施されている。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時3級、基礎1級、基礎2級及び単一等級に区分され、知事が実施するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。

#### 【24年度計画】

- ·実施時期 前期(6~9月)、後期(12~2月)
- ·合格発表 前期(9月ただし、3級のみ8月)、後期(3月)

#### 【23年度実績】

- ·受検申請者数(全等級) 前期 1,487名 後期 1,599名 計 3,086名
- ·実施状況(合格者数) 前期 728名 後期 724名 計 1,452名

### 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)

技能者表彰制度は、産業の振興及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(「現代の名工」、昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(「県の名工」、昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣、職業能力開発功労者等に対する知事の表彰制度がある。

#### 【24年度計画】

・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)

表彰式 平成24年11月上~中旬(予定)

場 所 東京都

・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)

表彰式 平成24年11月下旬(予定)

場 所 福島市

#### 【23年度実績】

・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)

表彰式 平成23年11月15日(火)

場 所 東京都

受賞者 菅野重信(紳士服注文仕立職)、黒津鐵夫(木製建具製造工)、橘 剛(広告美術工)、中島重夫(旋盤工)

・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)

表彰式 平成24年2月8日(水)

場 所 福島市

受賞者 阿部一男(調理人)、阿部浩國(石工)、佐藤言司(左官)、島田但(板金工)、 関根寛(一般機械機器修理工)、曽根英昭(漆器工)、高橋保雄(調理人)、浜 尾一郎(畳工)、渡辺文夫(塗装工)、渡部義和(大工) 9職種10名

·知事感謝状受賞者

職業能力開発事業功労者(1名)

渡部光夫((訓)会津職業訓練協会)

優良職業訓練指導員(2名)

安藤衛(郡山高等職業能力開発校)、大石定雄(福島共同高等職業訓練校)

優良技能検定委員 (12名)

今江義男(株式会社佐々木塗装)、岩崎淳(株式会社トーテック)、薄崇雄(日本舞台音響家協会)、大浦要三(独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構いわき職業能力開発促進センター)、佐藤次男(いわき緑化興業株式会社)、須田一弘(北芝電機株式会社)、武藤守(有限会社武藤工業所)、守岡修治(北芝電機株式会社)、箭内隆(大橋機産株式会社)、山碕亨(福島県縫製品工業組合)、渡邉暁(有限会社小名浜造園)、渡辺敏夫(天昇電気工業株式会社)

技能尊重気運の高揚に貢献した者 (2名)

佐藤英男(有限会社福島石材)、菊地芳夫(菊地石材店)

#### 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、 指導員訓練のうち長期課程または専門課程を修了した者、 職業訓練指導員試験に合格した者、その他 又は に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められた者などである。

技能者の養成を図るためには優秀な職業訓練指導員を確保することが必要であることから、職業訓練指導員免許を付与するための試験を実施する。

#### 【24年度計画】

- ·実施職種 指導方法[全職種]
- ·実施時期 平成24年9月8日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山

#### 【23年度実績】

- ·実施職種 指導方法(全職種)
- ·実施時期 平成23年9月10日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山
- ·実施状況 受験者数 48名
  - 合格者数 42名

#### (2) 熟練技能の継承

2007 年問題などにより技能水準が低下しないよう、中小企業等に対する総合的な相談を行うなど、次世代へのものづくりの技能継承を促進する。

福島県認定職業訓練費補助事業(再掲 P.21 参照)

福島県職業能力開発協会補助事業( 再掲 P.22 参照)

#### 3 環境づくりに関する施策

個性と能力を十分発揮できる社会を実現するための「ひとづくり」と「ものづくり」を効果的に推進していくため、関係機関等との連携強化を図っていく。

#### (1) 関係機関等との連携強化

厚生労働省福島労働局(公共職業安定所)と独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構等との緊密な連携を図りながら、訓練内容を設定し、在職者・離職者等に対する効果的な職業訓練を行う。

また、企業が求める訓練ニーズに応えていくため、民間教育訓練機関等と役割分担・連携し、多様な職業訓練機会を提供する。

# 統計資料等

1	平成24年度当初予算の概要	2 9
2	公共職業能力開発施設の24年度入学・応募状況/23年度入学・修了状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 0
3	認定職業訓練実施状況の推移 / 認定職業訓練施設一覧	4 7
4	技能照査実施状況	5 6
5	職業訓練指導員免許交付状況/職業訓練指導員試験実施状況 ······	5 7
6	技能検定実施状況	5 9
7	技能競技大会での成績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7 0
8	うつくしまものづくり大賞	7 6
9	技能者表彰一覧 ····································	7 8
10	県立テクノアカデミーの変遷	9 1
11	<b>関係団体等一覧 / 出先関係等一覧</b>	9.5

## 1 平成 24 年度当初予算の概要

(単位:千円)

_					_		1 45	(単位∶十片
款	項	目	事	項	予算額	財源 特定財源	内 訳 一般財源	事 業 説 明
労	働	費			1,604,227	1,055,272		
職	業訓	練費			1,604,227	1,055,272	548,955	
	戦業				88,771		88,771	
常	総 務	質	職	員	費 87,371		87,371	
			運	営 9	貴 1,400		1,400	1 事務経費
					1,319,091	943,217	375,874	
'	゚カテ゚ミ	一賀	職		費 489,943	229,379	260,564	
			運	営	岁 93,343	53,478	39,865	1 職業能力開発運営費
			能普通課	開構	交 45,475 貴	22,663	22,812	1 普通課程訓練経費 2 普通課程訓練実施経費
			能短期課	開制	交 620,554 貴	592,842	27,712	1 離職者等再就職訓練事業 2 障がい者委託訓練事業 3 技能向上訓練実施事業 4 障がい者等訓練手当支給事業
			能開	交整備	12,380	6,586	5,794	1 能開校施設設備整備事業
			能 指 導 貞	開構	交 183 費	90	93	1 能開校職業訓練指導員研修 事業
			短 専 門 課	大大大	交 37,898 貴	27,328	10,570	1 専門課程訓練経費 2 専門課程訓練実施経費
				月課程訓練 第		936	20	1 技能向上訓練実施事業
			短大村	交整備	<b>對</b> 17,945	9,744	8,201	1 短大校施設設備整備事業
			短指 導 貸		交 414 貴	171	243	1 短大校職業訓練指導員研修 事業
耶	業業				196,365	112,055	84,310	
$\left[ \left[ \left[ \left[ \right] ^{fi} \right] \right] \right]$	旨 導	費	技能尊	重推進	9,586	726	8,860	1 ものづくり推進事業
								2 技能尊重推進実施経費
			事 業 内 指	職 業 訓 約   導	東 143,437 貴	89,658	53,779	1 福島県認定職業訓練費補助金
			能力開	発促進		·	21,671	1 福島県職業能力開発協会 補助事業
	計				1,604,227	1,055,272	548,955	

### 2 公共職業能力開発施設の24年度入学・応募状況/23年度入学・修了状況

### (1) 公共職業能力開発施設実施状況

テクノアカデミー

#### ア 高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応えうる高度な技能·知識を有する技能者を養成するための 訓練を実施する。

【平成24年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
	精密機械工学科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー郡山	組込技術工学科	60	2年	4月	施設内訓練
	小 計	100			
テクノアカデミー会津	観光プロデュース学科	40	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー浜	計測制御工学科	40	2年	4月	施設内訓練
合	計	180			

### イ 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

高卒者等を対象に地域社会の要請に応えうる技能者を養成するための訓練を実施する。 【平成24年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー郡山	建 築 科	40	2年	4月	施設内訓練
	電気配管設備科	60	2年	4月	施設内訓練
テクノアカデミー会津	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	小 計	100			
	機械技術科	30	2年	4月	施設内訓練
  テクノアカデミー浜	自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
	建 築 科	30	2年	4月	施設内訓練
	小 計	100			
<u>/</u>	計	240			

高度職業訓練の専門課程(施設内訓練) 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

(単位:人)

	区分			**					年	齢別	λ学	者						計	職状	況			雇用	目の	次	
*~	<b>ム</b> 刀	訓	λ	則年度	当該	応	)	\	-			п	申	j.	修			孙	44X1/\	<i>//</i> L		7	就耶	哉先	次年度へ	
施設名	訓練科目	練期間	入学時期	前年度から進級者	当該年度定員	応募者数	が言者数	学	29 歳以下	30 ~ 44 歳	45 ~ 59 歳	60 歳以上	中退者数	うち就職者数	们一者数	了 皆 效	雇用	うち関連	自曾	うち関連	進学	その他	県内	県外	、進級者・繰越	備考
	精密機械工学科	2年	H23.5		20	23	20	(0)	20	0	0	0	0	0											20	
郡	組込技術工学科	2年	H23.5		30	43	29	(3)	29	0	0	0	1	0											28	
短職	小 計				50	66	49	(3)	49	0	0	0	1	0											48	
大 業 能	精密機械工学科2	2年	H22.4	18	20								0	0	18	(2)	17	17	0	0	0	1	15	2	0	
短期大学校出職業能力開發	組込技術工学科	2年	H22.4	30	30								0	0	29	(2)	29	29	0	0	0	0	27	2	1	休学1名(次年度 2年生)
発	小計			48	50								0	0	47	(4)	46	46	0	0	0	1	42	4	1	
	合 計			48	100	66	49	(3)	49	0	0	0	1	0	47	(4)	46	46	0	0	0	1	42	4	49	
職業	建 築 科 1 年	2年	H23.5		20	29	18	(4)	18	0	0	0	0	0											18	
業能力開発校	建 築 科   2 年	2年	H22.4	19	20								3	0	18	(3)	18	18	0	0	0	0	18	0	0	
発校	合 計			19	40	29	18	(4)	18	0	0	0	3	0	18	(3)	18	18	0	0	0	0	18	0	18	
会津	観光プロデュース学科 1 年	2年	H23.5		20	17	14	(11)	14	0	0	0	1	0											13	
短期大学校会津職業能力開発	観光プロデュース学科 2 年	2年	H22.4	19	20								0	0	19	(16)	19	19	0	0	0	0	13	6	0	
校開発	合 計			19	40	17	14	(11)	14	0	0	0	1	0	19	(16)	19	19	0	0	0	0	13	6	13	
	電気配管設備科1 年	2年	H23.5		30	37	27	(0)	27	0	0	0	2	0											25	
会	自動車整備科	2年	H23.5		20	34	20	(1)	20	0	0	0	1	0											19	
<b>選</b>	小 計				50	71	47	(1)	47	0	0	0	3	0											44	
<b>兼</b> 能	電気配管設備科2 年	2年	H22.4	28	30								0	0	28	(0)	28	28	0	0	0	0	26	2	0	
会津職業能力開発校	自 動 車 整 備 科 2 年	2年	H22.4	20	20								0	0	20	(0)	20	20	0	0	0	0	18	2	0	
充校	小計			48	50								0	0	48	(0)	48	48	0	0	0	0	44	4	0	
	合 計			48	100	71	47	(1)	47	0	0	0	3	0	48	(0)	48	48	0	0	0	0	44	4	44	
浜短贈	計測制御工学科	2年	H23.5		20	21	16	(0)	16	0	0	0	0	0											16	
短期大学校浜職業能力開発	計測制御工学科	2年	H22.4	19	20								1	0	19	(0)	19	19	0	0	0	0	13	6	0	
校開発	合 計			19	40	21	16	(0)	16	0	0	0	1	0	19	(0)	19	19	0	0	0	0	13	6	16	
	機 械 技 術 科 1 年	2年	H23.5		15	17	13	(0)	13	0	0	0	0	0					П						13	
	自 動 車 整 備 科 1 年	2年	H23.5		20	35	18	(1)	18	0	0	0	0	0											17	原級留置1名(次 年度1年生)
近		2年	H23.5		15	11	9	(0)	9	0	0	0	0	0			П		П						9	
浜職業能力開発校	小計				50	63	40	(1)	40	0	0	0	0	0					П						39	
能力	機 械 技 術 科 2 年	2年	H22.4	15	15								2	1	13	(1)	13	13	0	0	0	0	11	2	0	
開発	自動車整備科	2年	H22.4	15	20								1	0	15	(3)	15	15	0	0	0	0	13	2	0	
校	<b>建</b> 築 科 2 年	2年	H22.4	13	15								1	0	13	(1)	13	12	0	0	0	0	12	1	0	
	小計			43	50								4	1	41	(5)	41	40	0	0	0	0	36	5	0	
	合 計			43	100	63	40	(1)	40	0	0	0	4	1	41	(5)	41	40	0	0	0	0	36	5	39	
	テクノアカデミー 合計			196	420	267	184	(20)	184	0	0	0	13	1	192	(28)	191	190	0	0	0	1	166	25	179	

1 前年度から進級者は年度初めの訓練開始時の在籍者数 2 ()内は女子の内数 3 中退者は4月1日から3月31日までの中退者数 4 就職状況については平成24年6月末日現在

厳しい雇用情勢の下、離転職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を教育訓練機 関等に委託して実施する。

### ウ 普通職業訓練の普通課程(離職者等再就職訓練事業(資格取得コース))

【平成24年度計画】

平成24年6月末日現在

施設名	訓練科	定員(人) 訓練期間 訓練開始月			
テクノアカデミー郡山	介護福祉士養成科	17	2年	4月	(H23開始)
テクノアカデミー郡山	カデミー郡山 介護福祉士養成科		2年	4月	(H24開始)
	計	47			

### エ 普通職業訓練の短期課程(離職者等再就職訓練)

【平成24年度計画】

#### (1) 単年度

平成24年6月末日現在

施設名	訓練科	計画	訓練期間	訓練開始月	平成24年6月末日現在 備 考
NEIX L	基本パソコン入門科	定員(人) 160	3か月	4,5,6,12月	知識等習得コース
	応用パソコン実践科	150	3か月	5,6,7,11月	
	ルカハノコン美成や ITスペシャリスト	30	- 5か月 - 6か月	5月	
	C A Dシステム科	20	- 6か月 6か月	5,6月	
	経理事務科	80			
テクノアカデミー郡山		105	6か月	7,11月	
	ホームヘルパー2級養成科医療事務科	40	3か月	7,9月	
			3か月	6,11月	
	介護職員基礎研修科	60	6か月	6,9月	호형산묘피레션
	ビジネスマナー実践科	50	4か月	4,8,11月	実習併用型訓練
	事業主委託訓練	4	3か月	<b>随時</b>	実習等訓練コース
	建設機械運転科	50	1か月		震災対応特別訓練コース
/_	<b>)</b> 計	749			平成23年度実施定員695人
	経理事務科	40	3か月	4,7,11月	知識等習得コース
	E C ビジネス基礎科	40	3か月	5,8,12月	
	一般事務科	154	3か月	4~12月	
テクノアカデミー会津	パソコン実践科	39	3か月	6,8,10月	
	ホームヘルパー2級養成科	36	3か月	5,9月	
	ビジネス基礎実務科	10	4か月	7月	実習併用型訓練
	事業主委託訓練	3	3か月	随時	実習等訓練コース
	建設機械運転科	55	1か月	5~12月	震災対等特別訓練コース
1	小計	377			平成23年度実施定員412人
	ビジネスパソコン基礎科	215	3か月	4~11月	知識等習得コース
	ビジネスパソコン実務科	55	3か月	4,6,9,10月	
	経理基礎科	76	3か月	7,9,11,12月	
	経理実務科	35	3か月	8,11月	
テクノアカ デミー 浜	ホームヘルパー2級養成科	90	3か月	5,6,9,10,12月	
	医療事務科	40	3か月	4 , 11月	
	ITビジネス科	25	6か月	4 , 7月	
	<b>∐</b> ▼基礎科	40	4か月	5,9,11月	実習併用型訓練
	事業主委託訓練	3	3か月	随時	実習等訓練コース
	建設機械運転科	25	1か月		震災対応特別訓練コース
1	604			平成23年度実施定員482人	
Ź	1,730				

### (2) 複数年度 平成24年開始

10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1		計画	+W 6+++0 BB	+W4+88+4 F	/# +/
施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
	基本パソコン入門科	40	3か月	2月	知識等習得コース
テクノアカデミー郡山	未定	30	3か月	1,2月	
	小計	70			平成23年度実施定員47人
テクノアカデミー会津	一般事務科	40	3か月	1,2,3月	知識等習得コース
,	小計	40			平成23年度実施定員30人
	ビジネスパソコン基礎科	75	3か月	1,2,3月	知識等習得コース
テクノアカ デミー 浜	ビジネスパソコン実務科	25	3か月	1,2,3月	
	小計	100			平成23年度実施定員70人
Ē	· 含 計	210			

### (3) 複数年度 平成23年開始

施設名	訓練科	計画 定員(人)	訓練 期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	ホームヘルパー2級養成 科	47	3か月	2月	知識等習得コース
	小計	47			
	一般事務科	20	3か月	1,3月	知識等習得コース
テクノアカデミー会津	E C ビジネス科	10	3か月	2月	
	小計	30			
	ビジネスパソコン基礎科	55	3か月	1,2月	知識等習得コース
テクノアカ デミー 浜	ビジネスパソコン実務科	15	3か月	2月	
	未定	3			
	小計	73			
Ē	· 計	150			

### 【平成23年度実績】

(ア) 資格取得コース (平成24年6月末日現在)

	( ) /	只们外	ד ניו																							(「ルン・ナー・ハー・ハー・ハー・ハー・)
施設名		訓練科目	\ 	区分	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	ノ村者数	Y in Xi	29 歳以下	30 \$ 44	入校 45 59 歳	60 歳以	中退者数	うち就職者	1	修了者数	雇用	就うち関連	自営	うち関連	その他	次年度繰越者	委託先事業所名
テクノ	実習等訓練	介護福祉 (複数年原	上士春 度 22	養成科 2年度開始)	18	2年	(H22年) 4月	(27)	17	(17)	(9)	(3)	(9)	(6)	(0)	0		17	(9)	14	12	0			0	東北医療福祉専門学校
アカデミー 郡		介護福祉 (複数年度	上士者 度 23	<sup>養成科</sup> 3年度開始)	30	2年	4月	25		18	(14)	1	11	6	0	1	0								17	東北医療福祉専門学校 福島介護福祉専門学校
Ш			ıļ١	計	48			25	17	18	(14)	1	11	6	0	1	0	17	(9)	14	12	0	0	0	17	
		合言	t		48			25	17	18	(14)	1	11	6	0	1	0	17	(9)	14	12	0	0	0	17	

<u> </u>	(イ)	知識等習得コース等	≨(単 <sup>£</sup>	F度)																			(平成24年6月末日現在)
		F. ()	当		≐III		前		年	齢別	入校	者						就	哉状況	7		次	委実
施設名		区分訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	年度繰越者	入校者数	29 歳 以 下	30 { 44 歳	45 { 59 歳	60 歳 以 上	中退者数	うち就職者	3	修了者数	雇用	うち関連	自営	うち関連	その他	年度繰越者	託 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
		基本パソコン入門科	135	3か月	4,5,7 ~9,12 月	262		119 (9	14) 24	56	35	4	10	5	109	(87)	62	29	0			0	富士通エフ・オー・エム㈱、㈱ぱずわーど、侑渡辺教材社、侑エス・ビー・ティー、アネシス学院㈱ ㈱エフコム
		応用パソコン実践科	115	3か月	4,6,9,1 0月	192		101 (8	(4) 32	49	20	0	5	4	96	(80)	72	54	0			0	(有)櫻庭、アネシス学院(株)、㈱ エフコム、(学)有朋学園 有朋高 等学院、富士通エフ・オー・エム ㈱
	知識等	経理事務科	80	3か月	9,12月	140		79 (7	(4) 26	41	11	1	5	2	74	(69)	47	34	0			0	株)大栄総合教育システム、(合)カル チャーコミュニケーション、(株)エフコム
テクノ	習得	ビジネススキル実践科	20	3か月	11月	43		25 (2	1) 10	7	8	0	2	1	23	(19)	14	14	0				(有)ジャパンウィング (株)エフコム
^アカデミー		ITスペシャリスト科	30	6か月	5月	66		30 (1	5) 14	12	4	0	10	8	20	(7)	11	6	1	0		0	富士通エフ·オー·エム(株) (株)エフコム
ノミー 郡		ホームヘルパー2級養 成科	100	3か月	4,7~ 9,11月	203		95 (8	1) 11	40	39	5	3	0	92	(78)	52	41	1	0		0	ニューワーク情報サービス(有)、(株) ニチイ学館、(学法)博愛心学院 東北医療福祉専門学校
Ш		介護職員基礎研修科	70	6か月	6,9月	128		70 (4	4) 16	27	27	0	0		70	(44)	55	29	0			0	(財)介護労働安定センター
	実習併	基本パソコン入門科	25	4か月	5,6月	53		31 (3	0) 15	16	0	0	7	6	24	(24)	19	9	0			0	(合)カルチャーコミュニケーショ ン、(有ジャパンウィング
	用型	CADシステム科	10	4か月	6月	21		12 (	6) 4	7	1	0	2	1	10	(4)	4	3	0			0	侑SKMカンパニー
	実習等訓	事業主委託訓練	0	3か月		0																0	
		小 計	585			1,108	0	562 (4-	49) 152	255	145	10	44	27	518	(412)	336	219	2	0	0	0	
		経理事務科	90	3か月	4,5,7,9 ,11,12 月	65		63 (4	6) 23	25	12	3	8	2	55	(39)	31	27	0			0	組合
	知識	一般事務科	102	3か月	5~ 10,12 月	106		88 (6	7) 25	27	31	5	8	5	80	(61)	49	21	0			0	パソコントレーニングセンター、 NPO法人教育・雇用研究機構、 ㈱トコム、会津若松卸商団地協同 組合
テクノ	識等習得	E C ビジネス科	76	3か月	4,6,8,1 0,12月	62		58 (3	8) 11	29	17	1	11	8	47	(30)	29	21	0			0	会津若松卸商団地協同組合 ㈱トコム
· アカデミー	1/3	ビジネス基礎科	61	3か月	4,7,10, 11月	48		45 (3	5) 11	20	13	1	4	0	41	(32)	18	7	1	0		0	みとみ学園、パソ放題
ノミー会		ホームヘルパー2級養 成科	36	3か月	8,12月	65		36 (2	(8)	12	15	1	1	0	35	(27)	19	14	0			0	(株)二チイ学館
津	実習併用	ビジネス基礎実務科	13	4か月	6月	7		7 (	5) 3	3	1	0	1	1	6	(5)	5	4	0			0	パソ放題
	実習等訓	事業主委託訓練	0	3か月		0																0	
		小 計	378			353	0	297 (2	19) 81	116	89	11	33	16	264	(194)	151	94	1	0	0	0	

			当		÷III		前			年	齢別	入校	者						就	哉状沒	2		次	委実 託施
施設名		区分訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	3年度繰越者	ノ村者数	交	29 歳以下	30 ~ 44 歳	45 ~ 59 歳	60 歳以上	中退者数	うち就職者	4	修了 者 数	雇用	うち関連	自営	うち関連	その他	年度繰越者	託施場所ま 先事業所または
		ビジネスパソコン基礎 科	140	3か月	4~ 9,11,1 2月	277		179	(151)	39	73	55	12	12	9	167	(141)	109	83	2	1		0	磐城高等芸術商科総合学園 ㈱アカデミー、うつくしまVST、 ㈱ソフトパレット
		ビジネスパソコン実務 科	70	3か月	5,6,9,1 0,2月	109		76	(62)	19	41	15	1	7	6	69	(55)	55	51	1	1		0	(株)アカデミー (株) 飛馬
	知	ITビジネス科	15	6か月	9月	11		10	(2)	4	5	1	0	2	1	8	(2)	7	4	0			0	(株)飛馬
テク	識等習得	経理基礎科	25	3か月	8,12月	21		21	(19)	9	11	1	0	2	2	19	(17)	10	8	0			0	(株)ソフトバレット (株)アカ <i>デ</i> ミー
アカ	侍	経理実務科	35	3か月	8,11月	34		32	(25)	11	14	6	1	2	2	30	(23)	16	10	1	0		0	(株)アカデミー
カデミー		ホームヘルパー2級養 成科	75	3か月	5,7,10, 12月	140		63	(54)	12	17	34	0	4	1	59	(50)	37	28	0			0	(株)ニチイ学館
浜		医療事務科	45	3か月	8,10,1 2月	62		45	(44)	16	24	5	0	4	0	41	(41)	14	8	0			0	(株)ニチイ学館
	実習併用	IT基礎科	30	4か月	5,11月	15		13	(13)	9	4	0	0	4	3	9	(9)	4	4	0			0	(株)飛馬
	実習等訓	事業主委託訓練	1	3か月	10月	1		1	(1)			1		0		1	(1)	1	1	0			0	(社福)南相馬福祉会
		小計	436			670	0	440	(371)	119	189	118	14	37	24	403	(339)	253	197	4	2	0	0	
		合計	1,399			2,131	0	1,299	(1039)	352	560	352	35	114	67	1,185	(945)	740	510	7	2	0	0	

(単位:人)

	(ウ)	震災対応特別訓練コ	コース																					(平成24年6月末日現在)
			账		訓		前			年	齢別	入校	者						就	哉状況	7	,	次	委実
施設名		区分訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	年度繰越者	ノ村者数	な音女	29 歳 以下	30 ~ 44 歳	45 ~ 59 歳	60 歳以上	中退者数	うち就職者	作 · · · ·	多 了 皆 数	雇用	うち関連	自営	うち関連	その他	年度繰越者	託先事業所名は
テクノアカデミー		建設機械運転科	110		10,11, 2,3月	173		99	(1)	8	36	41	14	0	0	99	(1)	19	16	0	0		0	(有)南湖建設機械講習所 石橋建設工業株) 富久山産業機械講習所 北部日本建設機械講習所
· 郡 山		小計	110			173	0	99	(1)	8	36	41	14	0	0	99	(1)	19	16	0	0	0	0	
テクノアカデミー		建設機械運転科	34	1か月 程度	9~12 月	55		40	(0)	8	17	11	4	0	0	40	(0)	16	13	0	0		0	会津若松平和自動車学校 会津平和自動車学校 田島ドライビングスケール
会津		小計	34			55	0	40	(0)	8	17	11	4	0	0	40	(0)	16	13	0	0	0	0	
テクノアカデミー		建設機械運転科	46	1か月 程度	12~2 月	50		42	(0)	5	15	19	3	0	0	42	(0)	15	10	0	0		0	タイハイドライル・ス・スク・ル ボイラ・クレーン安全協会いわき事務 所 石橋建設工業株式会社 富久山自動車教習所
浜		小計	46			50	0	42	(0)	5	15	19	3	0	0	42	(0)	15	10	0	0	0	0	
		合 計	190			278	0	181	(1)	21	68	71	21	0	0	181	(1)	50	39	0	0	0	0	

(工)知識等習得コース(複数年度 23年度開始) 年齡別入校者 委託先事業所名実施場所または 当該年度定員 前年度繰越者 次年度繰越者 区分 訓練開始月 中退者数 応募者数 修了者数 訓練期間 入校者数 うち就職者 29 30 45 60 歳 以 44 59 以 下 歳 歳 施設名 うち関連 うち関連 自営 雇用 訓練科目 テクノアカデミー ホームヘルパー2級養 成科 43 ニューワーク情報サービス(有)、 (株)ニチイ学館 47 3か月 2月 71 2 24 45 (41) 14 71 14 小 計 47 45 (41) 2 24 24 (株トコム、 会津若松卸商団地協同組合 -般事務科 20 3か月 1,3月 27 24 (15) 13 テクノアカデミー E C ビジネス科 10 3か月 2月 11 10 (6) 2 10 会津若松卸商団地協同組合 会津

> 10 15

> > 21

25

64

34 (21)

14 (11)

74 (62)

153

60 (51) 13 22

14 31

24 55

30

70

147

55 3か月 1,2月

15 3か月 2月

小 計

ビジネスパソコン基礎

ビジネスパソコン実務

小 計

合 計

テクノアカデミー 知識等習得

浜

38

66

16

82

191

(単位:人)

(平成24年6月末日現在)

34

74

151

60 (株)ソフトパレット、 (株)アカデミー

14 (株)アカデミー

## (ウ) 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な高度技能·知識を習得するための訓練を実施する。 【平成24年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ 定員(人)	施設内外
	生産技術科	3	36時間	12	施設内訓練
	工場管理科	1	12時間	10	施設内訓練
テクノアカテ'ミー	建築図面作成科	1	12時間	10	施設内訓練
郡山	生産制御科	3	36時間	30	施設内訓練
	オーダーメイド設定科	2	24時間	10	施設内訓練
	小 計	10	120時間	72	
	工場管理科	1	12時間	14	施設内訓練
テクノアカテ'ミー	電気技術科	2	24時間	28	施設内訓練
会 津	経営実務科	1	15時間	14	施設内訓練
	小 計	4	51時間	56	
	生産技術科	1	12時間	12	施設内訓練
テクノアカテ'ミー	電気技術科	1	12時間	12	施設内訓練
浜	ピジネスマネジメント科	2	30時間	24	施設内訓練
	小 計	4	54時間	48	
	合 計	18	225時間	176	

# 【平成23年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ受講者数 (人)	備 考
	生 産 技 術 科	3	36時間	7	
	工 場 管 理 科	1	12時間	6	
テクノアカデミー 郡 山	機械加工科	2	24時間	11	
	建築図面作成科	2	24時間	7	
	小計	8	96時間	31	
	工 場 管 理 科	2	24時間	21	
テクノアカデミー 会 津	電気技術科	2	24時間	18	
	小 計	4	48時間	39	
テクノアカテ゚ミー	ビジネスマネジメント科	2	30時間	15	
浜	小計	2	30時間	15	
	合 計	14	174時間	85	

## (工) 普通職業訓練の短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能·知識を習得するための訓練を実施する。 【平成24年度計画】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	年間延べ 定員(人)	施設内外
	機械加工科	2	36時間	10	施設内訓練
	電気工事科	4	84時間	60	施設内訓練
	コンピュータ制御科	2	28時間	20	施設内訓練
テクノアカデミー 郡 山	工場管理科	1	12時間	10	施設内訓練
	建築図面作成科	1	18時間	10	施設内訓練
	建築設計科	2	24時間	20	施設内訓練
	オーダーメイド設定科	2	24時間	10	施設内訓練
	小 計	14	226時間	140	
	電気工事科	2	40時間	30	施設内訓練
	ホテル旅館レストラン科	3	48時間	42	施設内訓練
	建築製図科	1	16時間	10	施設内訓練
テクノアカデミー 会 津	工場管理科	1	12時間	14	施設内訓練
	OA事務科	1	12時間	14	施設内訓練
	経営実務科	2	27時間	28	施設内訓練
	小 計	10	155時間	138	
	機械科	1	12時間	10	施設内訓練
	溶接科	2	24時間	20	施設内訓練
	電気工事科	2	40時間	40	施設内訓練
	建築製図科	1	17時間	15	施設内訓練
テクノアカデミー 浜	電気制御回路組立科	1	12時間	10	施設内訓練
	工場管理科	2	26時間	30	施設内訓練
	経理事務科	1	24時間	15	施設内訓練
	オーダーメイド設定科	2	24時間	10	施設内訓練
	小 計	12	179時間	150	
	合 計	36	560時間	428	

【平成23年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	訓練時間	延べ受講者数 (人)	備 考
	電気工事科	4	84時間	20	
	機械加工科	2	36時間	7	
テクノアカデミー 郡 山	建築図面作成科	4	60時間	29	
	工場管理科	2	24時間	30	
	小 計	12	204時間	86	
	電気工事科	2	36時間	29	
	ホテル旅館レストラン科	1	16時間	7	
	OA事務科	2	24時間	21	
テクノアカデミー 会 津	工場管理科	1	12時間	9	
	経営実務科(オーダー)	2	24時間	27	
	建築製図科	1	12時間	10	
	小 計	9	124時間	103	
	溶接科	1	12時間	12	
テクノアカテ゛ミー	工場管理科	4	74時間	48	
浜	OAシステム科	1	24時間	19	
	小 計	6	110時間	79	
	合 計	27	438時間	268	

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構各職業能力開発促進センター

### ア 普通職業訓練の短期課程(施設内訓練)

離転職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

### 【平成24年度計画】

- ・アビリティコース(6か月)]
- ・短期デュアル(6か月)若年者訓練

施設名		訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	年間開始月	施設内外
		テクニカルオペレーション科	72	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
		機械加工科	18	6か月	8月	施設内訓練
		テクニカルメタルワーク科	80	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
	アビリ	電気·通信施工技術科	80	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	ティ	住宅リフォーム技術科	80	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
		生産システム技術科	40	6か月	9,3月	施設内訓練
福島職業能力開発促進センター		制御技術科	40	6か月	6,12月	施設内訓練
促進センケー		工場管理技術科	72	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
	若年	機械加工科 (短期デュアルコース)	18	6か月	3月	施設内訓練
	者	生産システム技術科 (短期デュアルコース)	36	6か月	9,3月	施設内訓練
	橋渡	橋渡し訓練 (統合型)	54	1か月	2,8,2月	施設内訓練
	震災	住宅電気·配管設備施工科	48	6か月	9,3月	施設内訓練
	復興	住宅内装計画科	48	6か月	6,12月	施設内訓練
	小	計	632			
		テクニカルオペレーション科	60	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	アビリ	金属加工科	72	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
	ティ	電気設備科	72	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
  いわき職業能力開発		住宅サービス科	72	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
促進センター	若年者	電気設備科 (短期デュアルコース)	30	6か月	9,3月	施設内訓練
	橋渡	橋渡し訓練 (統合型)	30	1か月	8,2月	施設内訓練
	復興	建築CAD・リフォーム計画科 (震災復興訓練)	40	6か月	8,2月	施設内訓練
	小	計	346			
	ア	テクニカルオペレーション科	54	6か月	5,8,11,2月	施設内訓練
	ビリテ	住宅リフォーム技術科	54	6か月	4,7,10,1月	施設内訓練
	1	生産システムサービス技術科	72	6か月	6,9,12,3月	施設内訓練
会津職業能力開発 促進センター	若年者	住宅リフォーム技術科 (短期デュアルコース)	18	6か月	7,1月	施設内訓練
	訓練	テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース)	18	6か月	8,2月	施設内訓練
	橋渡	橋渡し訓練 (統合型)	36	1か月	6,7,12,1月	施設内訓練
	復 興	住宅電気設備科 (震災復興訓練)	40	6か月	8,2月	施設内訓練
	小	計	256			
	合	함 요구무원	1,234			

年間延べ定員は「橋渡し訓練(統合型)」の定員数を除いた数である。

### 【平成23年度実績】

- ・アビリティコース(6か月)
- ·短期デュアル(6か月)若年者訓練

(単位:人) (平成24年6月末日現在)

										年	바시민	l A 当	<b>*</b>						_	成24 職状	年6月	木口	
	\	区分	当該		訓		前			4	困マカリ	入学	1	. 1					扒	4061人	. <i>ι</i> π		次年
施設名	訓	練科目	該年度定員	訓練期間	練開始年月	応募者 数	年度繰越者	1	<b>入</b> 学 對 数	29 歳 以下	30 ~ 44 歳	45 ~ 59 歳	60 歳 以上	中退者数	うち就職者	-	修 了 者 数	雇用	うち関連	自省	うち関連	その他	- 度繰越者数
福		テ ク ニ カ ル オペレーション科	72	6か月	4,7,10,1月	69	15	59	(19)	21	24	13	1	7	7	56	(18)	48	45	0	0	0	11
島		機械加工科	15	6か月	2月	12	10	11	(0)	8	2	1	0	1	0	10	(0)	8	8	0	0	0	10
職	ア	テ ク ニ カ ル メタルワーク科	80	6か月	6,9,12,3月	55	13	47	(3)	8	19	17	3	4	0	38	(3)	34	33	0	0	0	18
業	ビリ	電気 通信施工技術科	80	6か月	4,7,10,1月	107	18	72	(3)	15	42	15	0	14	9	62	(1)	40	39	1	0	0	14
能	ティ	住宅リフォーム技術科	80	6か月	4,7,10,1月	107	20	70	(21)	16	22	26	6	14	6	61	(24)	40	35	3	2	0	15
カ		生産システム技術科	40	6か月	9,3月	25	7	18	(0)	3	6	5	4	2	0	15	(0)	11	11	0	0	0	8
開		制御技術科	40	6か月	6,12月	40	9	33	(2)	13	14	5	1	9	5	19	(2)	16	16	0	0	0	14
発		工場管理技術科	72	6か月	5,8,11,2月	76	27	63	(11)	4	33	21	5	4	4	59	(10)	50	49	0	0	0	27
促	若年老	機 械 加 エ 科 (短期デュアルコース)	18	6か月	8月	7	0	6	(0)	2	4	0	0	1	1	5	(0)	5	5	0	0	0	0
進	者訓練	生 産 システム技 術 科 (短期 デュアルコース)	36	6か月	9,3月	15	9	15	(0)	4	11	0	0	5	1	18	(0)	14	12	0	0	0	1
t	橋渡	橋 渡 し 訓 練 ( 統 合 型 )	54	1か月	2,7,8月	22	9	21	(0)	6	15	0	0	0	0	23	(0)						0
ン	震災	住宅電気·配管設備施工 科	44	6か月	8,3月	45	1	33	(0)	6	15	12	0	2	1	19	(0)	17	16	0	0	0	12
g	復興	住宅内装計画科	24	6か月	12月	18	-	17	(10)	4	5	4	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	16
1		小 計	601			576	128	444	(69)	104	197	119	24	64	35	362	(58)	283	269	4	2	0	146
いわ		テ ク ニ カ ル オペレーション科	60	6か月	4,7,10,1月	29	11	26	(5)	13	11	2	0	11	10	22	(2)	19	12	0	0	0	4
き 職	アビリ	金属加工科	72	6か月	6,9,12,3月	26	7	20	(2)	3	9	7	1	6	6	13	(3)	12	7	0	0	0	8
業	ティ	電気設備科	72	6か月	4,7,10,1月	64	6	47	(1)	14	23	9	1	16	15	24	(0)	19	4	0	0	0	13
能力		住宅サービス科	72	6か月	6,9,12,3月	39	9	32	(6)	5	13	9	5	6	6	21	(6)	18	8	2	2	0	14
開発	若年者	金 属 加 エ 科 (短期デュアルコース)	0	6か月	12月	0	4	0	(0)	0	0	0	0	1	0	3	(0)	2	2	0	0	0	0
促	訓練	電 気 設 備 科 (短期デュアルコース)	30	6か月	9,3月	16	4	14	(0)	8	6	0	0	1	0	9	(0)	9	7	0	0	0	8
進 セ	橋渡	橋 渡 し 訓 練 ( 統 合 型 )	30	1か月	8,2月	5	0	5	(0)	2	3	0	0	0	0	5	(0)						0
ンタ	復興	建築CAD・リフォーム計画科 (震災復興訓練)	20	6か月	2月	14	-	13	(6)	2	5	4	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	12
-1		小計	326			188	41	152	(20)	45	67	31	9	42	38	92	(11)	79	40	2	2	0	59
会津	アビ	住宅リフォーム技術科	56	6か月	4,7,10,1月	83	8	53	(12)	7	14	24	8	7	6	45	(15)	40	11	1	0	0	9
職業	レリテ	テクニカルオぺレーション科	54	6か月	5,8,11,2月	63	24	48	(18)	6	27	15	0	17	12	37	(11)	31	15	1	1	0	18
能力	1	生産システムサーピス技術科	76	6か月	6,9,12,3月	54	32	50	(13)	15	26	9	0	12	9	53	(15)	44	15	0	0	0	17
開	岩年者	住宅リフォーム技術科 (短期デュアルコース)	18	6か月	7,1月	20	6	14	(4)	9	5	0	0	3	1	13	(6)	12	4	0	0	0	4
発促	訓練		18	6か月	8,2月	12	6	12	(1)	6	6	0	0	6	5	9	(2)	7	4	0	0	0	3
進 セ	橋渡	(統合型)	36	1か月	6,7,12,1月	19	0	17	(4)	12	5	0	0	1	0	16	(4)						0
ンタ	復興	住宅電気設備科(震災復興訓練)	20	6か月	2月	17	-	12	(0)	3	4	5	0	2	2	-	-	-	Ŀ	-	-	-	10
ı		小計	242			249	76	189	48	46	82	53	8	47	35	157	49	134	49	2	1	0	61
		合計 カリカル	1,169			1,013	245	785	(137)	195	346	203	41	153	108	611	(118)	496	358	8	5	0	266

()内は女性の内数

各小計・合計の数値は「橋渡し訓練(統合型)」の数値は算入していない。

### イ 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)(施設内訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能·知識を習得するための高度な訓練を実施する。 【平成24年度計画】

施設名	訓練系	コース数	年間延べ 定員(人)	合計訓練 時間	施設内外
	機械系	33	330	660時間	施設内訓練
福島職業能力開発 福島職業能力開発	電気·電子系	35	350	516時間	施設内訓練
促進センター	居住系	2	20	24時間	施設内訓練
	その他	4	40	48時間	施設内訓練
小	計	74コース	740人	1,248時間	
	機械系	7	75	96時間	施設内訓練
いわき職業能力開発 促 進 センター	電気·電子系	3	36	54時間	施設内訓練
	居住系	0	0	24時間	施設内訓練
小	計	10コース	111人	174時間	
	機械系	6	100	84時間	施設内訓練
会津職業能力開発促 進 センター	電気·電子系	3	30	48時間	施設内訓練
	居住系	1	10	24時間	施設内訓練
小	計	10コース	140人	156時間	
合	計	94コース	991人	1,578時間	

【平成23年度実績】

+/r ±n 67	±111 /# 75	計	画	<del></del>	₹ <i>1</i> .	<b>他</b>	合計訓練	÷∕≂≐⊓ ↔ Ы
施設名	訓練系	コース数	総定員	コース数	受講者数	修了者数	時間	施設内外
	機械系	46	449	43	303	292	804時間	施設内訓練
福島職業能力開発	電気·電子系	31	317	27	204	186	435時間	施設内訓練
促進センター	居住系	17	170	13	68	58	258時間	施設内訓練
	その他	8	80	6	51	44	72時間	施設内訓練
小	計	102コース	1,016人	89コース	626人	580人	1,569時間	
いわき職業能力開発	機械系	7	75	5	25	22	66時間	施設内訓練
促進センター	電気·電子系	6	65	6	18	12	108時間	施設内訓練
小	計	13コース	140人	11コース	43人	34人	174時間	
	機械系	1	10	1	8	7	30時間	施設内訓練
会津職業能力開発促 進 センター	電気·電子系	2	20	2	5	5	30時間	施設内訓練
	居住系	6	60	4	18	15	48時間	施設内訓練
小	計	9コース	90人	7コース	31人	27人	108時間	
合	計	124コース	1,246人	107コース	700人	641人	1,851時間	

### 離転職者訓練(委託)(施設外訓練)

雇用情勢の厳しい状況の中、離転職者を対象に必要な技能・知識を習得するための訓練を教育訓 練機関等に委託して実施した。

【平成23年度実績】

(平成24年6月末日現在)

		課程名	訓練	, e. o	25	年度	23年 計画2	度				入所状	況			中退	状況		就職状況		次年	度繰越
		詠任白	期間	入所月		繰越者	計画定員	計画コース	募 集 コース	総定員	応募者	応募率 (%)	実施コース	入所者	計 画達成率	中退者	内就職者	年度内 修了者	就職者数	就職率 (%)	コース	繰越者
			3か月		- 1	-	,	•	•	•	•	-	-	1	-					•	-	-
		知識実践習得コース	6か月		•	-	1	•	•	•	•	-		-	-					-	-	-
福島	一般		2年		- 1	-	,	•	•	1	1	-	•	1	-	-				,	-	-
職業能	ИX	事業主委託訓練	3か月			,		-			•		-	-						-		-
福島職業能力開発促進セン		委託訓練活用型 デュアルシステム	4か月		-	-			-	-	•	-	-	-	-					-	-	-
促進-		小 計			0	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	-	0	0
センター		再チャレンジ	3か月	通年	3	26	•	•	•	•	•	•	•	-	-	0	0	26	17	65.4	0	0
'	若年者	委託訓練活用型 デュアルシステム	4か月		- 1	-	,	•	•	1	•	- 1	1	-	-	•				1	-	•
	者	企業実習先行型訓練	3か月		- 1	-	,	•	•	1	•	-	1	1	-					1	-	-
		小計			3	26	0	0	0	0	0		0	0	•	0	0	26	17	65.4	0	0
福	Ē	<b>も ン タ -</b>	合	計	3	26	0	0	0	0	0	•	0	0	•	0	0	26	17	65.4	0	0
		県 計			3	26	0	0	0	0	0	-	0	0	-	0	0	26	17	65.4	0	0

注:平成22年度より、委託訓練活用型デュアルシステムコースの受講対象者の年令制限が除かれた。 注: ( )内数値は内数であり、前年度繰越者分である。 注: "就職率"の欄は、本表作成時点で、訓練終了後3か月経過して就職率が確定しているコースのみの平均値で示している。 ["\*印"は、就職率未確定の3コース分(中退就職1、修了37、就職12)を除いて計算している。]

### ·離転職者訓練(委託)(施設外訓練)

【平成23年度実績】

若年者コース(年齢・就職状況等)

(単位:人) (平成24年6月末日現在)

																					( 1 /	成24年0月末日現在)
	区分	当該	訓	訓練	心	前年		λ		年齢別入学者	Ĭ	中	ò	1	<b>*</b>		就	職状	況		次年	委実 託施
施設名		年度	練期間	練開始年	募者数	度繰越者	1	へ 学	29 歳	30 \	45 歳	退者数	ち就	作品	7	雇用	う ち 関	自営	うち関	その	度繰越	先場 事所 業ま
	訓練科目	定員	间	月	叙	超者	**	žX	ゴド	44 歳	以上	叙	職者	ž.	X	?	関連	П	関連	他	越者数	所た 名は
促福島進	再チャレンジ	-	3か月	通年	-	26	,	,	-	-	-	0	0	26	(21)	17	17	0	0	9	0	施設外
セ業	委託訓練活用型 デュアルシステム	-	4か月	-	-	1	1	1	1	1	-	- 1	-	•	1	1	-	-	'	1	-	施設外
ン <sup>能</sup> カ タ	企業実習先行型訓練	-	3か月	-	-	,	-	-	1	,	-	-	-	•	-	-	-	-	'	-	-	施設外
発	小 計	0			0	26	0	(0)	0	0	0	0	0	26	(21)	17	17	0	0	9	0	
	県 計	0	0	0	0	26	0	(0)	0	0	0	0	0	26	(21)	17	17	0	0	9	0	
R	( ) 内け女性の内数																					

()内は女性の内数

### 母子家庭の母等の職業的自立促進事業

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母等に就職に必要な知識·技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

### 【平成24年度計画】

施設名	訓	練	科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備	考
テクノアカデミー郡山	基本パ	ノコン入	門科ほか	4	3か月	4月~12月		
	小計	+		4				
テクノアカデミー会津	経理	里事務科	lほか	3	3か月	4月~12月		
	小計	+		3				
テクノアカデミー浜	ビジネスノ	(ソコン基	基礎科ほか	3	3か月	4月~12月		
	小 計	+		3				
	슬 밝	-		10				

### 【平成23年度実績】

(単位:人) (平成24年6月末日現在)

										( **	<u>- 成24年6月末日現在)</u>
施 設 名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入学者数	中退者数	うち就職者	修了者数	就職者数	備考
	応用パソコン実践科	1	3か月	4月	1	1	0		1	1	(有)櫻庭
テクノアカデミー郡山	経理事務科	2	3か月	12月	2	2	0		2	2	株大栄総合教育システ ム
テクノアカテミー都山	ホームヘルパー2級養成科	1	3か月	4月	1	1	0	0	1	0	ニューワーク情報サービ ス(有)
	小計	4			4	4	0	0	4	3	
	ECビジネス科	1	3か月	4月	1	1	1		0	0	会津若松卸商団地協同 組合
テクノアカデミー会津	一般事務科	2	3か月	8,9月	2	2	1	1	1	1	(株)オノデラ、NPO法人 教育・雇用研究機関
	小計	3			3	3	2	1	1	1	
	経理事務科	2	3か月	11月	2	2	0		2	1	(株)アカデミー
テクノアカデミー浜	経理基礎科	1	3か月	12月	1	1			1	1	
テクノアカチミー浜	ホームヘルパー2級養成科	1	3か月	7月	1	1	0		1	1	(株)ニチイ学館
	小計	4			4	4	0	0	4	3	
	合計	11			11	11	2	1	9	7	

障がい者委託訓練事業(多様な委託先活用による障がい者雇用促進)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練期間等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。 [平成24年度計画]

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
	パソコン事務科	30	3か月	8月	
テクノアカデミー郡山	パソコン事務科 (障がい者向けデュアルコース)	5	4か月	8月	
	小 計	35			
	経理事務科				
	E C ビジネス科	5	3か月	4月~12月	
テクノアカデミー会津	一般事務科				
	ビジネス基礎実務科 (障がい者向けデュアルコース)	3	4か月	6月	
	小 計	8			
	ビルメンテナンス科	F	1か月		
┃ ┃ テクノアカデミー浜	パソコン基礎科	5	3か月	(未定)	
) /// // // // // // // // // // // // /	(未定) (障がい者向けデュアルコース)	3	4か月	(NE)	
	小 計	8			
テクノアカデミー	事業主委託訓練	3	1か月	随時	
郡山·会津·浜	事業主委託訓練	9	3か月	随時	
	小 計	12			
テクノアカデミー 郡山・会津・浜	未定 (特別支援学校早期訓練コース)	4	1か月	10月以降随時	
	合 計	67			

(単位:人) (平成24年6月末日現在)

									( +	<del>-</del> ЛХ, 2 4	午0万	末日現在)
施 設 名	訓 練 科 目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	中退者数	うち就職者	修了者数	就職者数	備考
	パソコン事務科	25	3か月	8,11月	33		23	2	1	21	10	
	パソコン事務科	5	4か月	8月	4		4			4	2	
テクノアカデミー郡山	サービス技能科	2	3か月	8月	1		1		0	1	1	
	図面作成オペレーター科	1	3か月	8月	1		1			1	1	
	小 計	33			39	0	29	2	1	27	14	
	経理事務科	3	3か月	7,11月	3		3			3	1	
	ビジネス基礎実務科	3	4か月	6月	2		2	1		1	1	
	一般事務科	4	3か月	5,7,8月	4		4	1		3	2	
テクノアカデミー会津	喫茶サービス科	1	3か月	8月	1		1			1	1	
	電子機器科	1	3か月	10月	1		1			1	1	
	ビジネス基礎科	3	3か月	10月	3		3	1		2	1	
	小 計	15			14	0	14	3	0	11	7	
	パソコン基礎科	10	3か月	8月	8		8	1		7	1	
	介護科	3	3か月	9,10月	3		3			3	2	
┃ ┃ テクノアカデミー浜	看板製造設置科	1	3か月	9月	1		1			1	1	
	ビル清掃科	1	3か月	11月	1		1			1	0	
	オフィスワーク科	5	3か月	2月	4		4			4	1	
	小 計	20			17	0	17	1	0	16	5	
É	合計				70	0	60	6	1	54	26	

### 障がい者職業能力開発事業

テクノアカデミー郡山を障がい者職業能力開発事業の地域拠点として位置づけるとともに、知的障がい者 に対する職業訓練を実施する。

### 【平成24年度計画】

施設名	訓 練 科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー郡山	総合実務科	10	12か月	4月	施設内訓練

### 【平成23年度実績】

(単位:人)

(平成24年6月末日現在)

施 設 名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入学者数	中退者数	うち就職者	修了者数	就職者数	備考
テクノアカデミー郡山	総合実務科	10	11か月	5月	16	11	3	2	8	7	

# 3 認定職業訓練実施状況の推移/認定職業訓練施設一覧

# (1) 認定職業訓練実施状況

年度	宇佐拉粉	訓	練	生	数	年度	宇佐拉粉	訓	練	生	数
平 <u></u>	実施校数	普通語	<b>果程</b>	短其	月課程	牛岌	実施校数	普通語	果程	短其	月課程
63	1 8		400		1,073	13	1 9		447		963
元	1 8		335		1,049	14	1 9		394		747
2	2 0		334		1,052	15	2 1		366		745
3	1 9		411		1,060	16	2 1		384		707
4	1 9		533		1,106	17	2 1		366		776
5	2 1		619		1,069	18	2 2		268		735
6	2 0		637		1,107	19	2 1		293		729
7	2 0		680		1,171	20	1 9		248		469
8	2 0		669		1,300	21	1 8		241		475
9	1 9		538		1,632	22	1 8		241		479
10	1 9		534		2,156	23	17		214		407
11	2 2		556		1,755	24	1 6		244		377
12	2 0		528		1,434	普通	通課程訓練生数	ま、4月訓	練開始	時の数	である。

短期課程訓練生数は、年間計画数である。

## (2) 認定職業訓練施設一覧

共同認定職業訓練施設

認 定 訓 練 校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及 び 電 話 番 号	構成事 業主数	訓練開始 年 月 日	認 定年月日
福島共同高等職業訓練校 「職業訓練法人」 福島職業訓練技能協会 (49. 4.28)	会 古 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人	〒960 - 0103 福島市本内字南街道下35 - 1 (024) 553 - 3077	113	\$30.10. 1	S33. 7. 1
福島県技能士会連合会	会 長沼 昇一	〒960 - 8043 福島市中町8番2号 (024) 523 - 1755	1,260	\$55. 4. 1	\$55. 4.15
郡山高等職業能力開発校 【職業訓練法人 郡山職業訓練協会 (48. 4.20)	会 長 瀬谷 善寿 校 長 大橋 弘信	〒963 - 8017 郡山市長者3 - 2 - 19 (024) 932 - 5281	63	\$33. 4. 2	S34. 4. 2

訓練	由	Th 4	斗 目	訓練	訓	練	生	数	· 訓練施設 備考
課程	守	以个	7 日	期間	1年	2年	3年	計	
普通課程	木造	建	築 科	3 年	3	2	3	8	鉄骨造2階建 労働大臣表彰 教 室(3) 118.8㎡ (建築)
	左官・・	タイル	施工科	3 年	3	0	2	5	実習場(4) 501.12㎡ S40.11.9 福島市所有 S49.11.1
	建築	塗	装 科	3 年	6	1	2	9	
	建築	板	金 科	3 年	2	0	2	4	
	畳		科	3 年	0	0	0		
		計			14	3	9	26	
短期課程	木 造	建	築科	40H				4	
	左官··	タイル	施工科	24H				4	
	建築	塗	装 科	40H				4	
	建築	板	金 科	40H				5	
	畳		科	16H				3	
		計						20	
短期課程	石	材	科	16H				8	福島県ものづくり支援センター 多目的ホール(1)
	表	具	科	16H				15	_ :_ :_ 2
	建	設	科	16H				20	
	屋根	施	工 科	16H				27	
	紳士	服集	単造 科	16H				12	
	ブロッ	クラ	建築 科	16H				18	
	左官	· タ ·	イル科	16H				20	
		計						120	
普通課程	木造	建	築 科	3 年	6	5	2	13	鉄筋コンクリート造2階建 労働大臣表彰 教 室(6) 883.27㎡ (建築) S38.10.28
	建築	板	金 科	"	5	4	4	13	実習場(4) 266.9㎡ (板金) \$43.11.25 郡山市所有 (鉄工) \$45.10.27
	左官・・	タイル	/施工科	"	6	4	3	13	
	建築	塗	装 科	"	5	4	2	11	1 S53.11. 1
		計			22	17	11	50	

認 定 訓 練 校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及 び 電 話 番 号	構成事 業主数	訓練開始 年 月 日	認 定年月日
郡山商工会議所ビジネス スクール (郡山商工会議所)	学校長 丹治 一郎	〒963 - 8005 郡山市清水台1 - 6 - 1 (024) 921-2610	4,529	\$56. 4. 1	H元. 3.17
郡山理容職業能力開発校 「職業訓練法人 郡山理容職業訓練協会 (11.4.5)	理事長 田中 三郎 校 長 近野 裕	〒963 - 8071 郡山市富久山町久保田字 水神山45 (024) 923 - 0065	120	S59. 4. 1	S59. 7.19
田村建築共同高等職業訓練校 職業訓練法人 田村地区職業訓練協会 (47.4.18)	会 長 吉田 來 校 長 山野辺耕一	〒963 - 4312 田村市船引町船引字 南町通151 - 2 (0247) 82 - 1279	45	S33. 4. 1	S34. 4. 2
白河地域高等職業訓練校 (職業訓練法人 白河地域職業訓練協会 (60.3.26)	会 長 永山 龍雄 校 長 永山 龍雄	〒961 - 0053 白河市字中田140 (0248) 22 - 3512	33	\$58. 4. 1	\$58. 3.16

訓練	専ュ	'√7 ¥	iel E	3		練	訓	練	生	数	訓	練	施	設	備	考
課程	ন শ	X 1	7 6	T	期	間	1年	2年	3年	計					ITHI	שׁ
短期課程	経理事務	8科(3	3級簿	記)	64	4H					鉄骨コン			建		
	経理事務	8科(2	2級簿	記)	90	ЭН				5	教 室(· 実習場(	4) 2 1) (	24M 92 m²			
	情報処理	は(パ)	ノコン初	[級]	42	2H				12			人高齢·	障害·		
	情報処理	はいな	ノコンノ	門)	16	6H					求職者層					
	販 売 科	(3級	販売	士)	26	6H				5	和山地 継続的		業訓練t	<b>ユンター</b>		
	販 売 科	(2級	販売	士)	30	ЭН				5	WEWOOD 3	ΙΗЛ				
	法務科(ビ	゚ジネス	実務法	5務)	16	6H										
	法務科	(建	築法	務)	80	ЭН				8						
	法務科	(行]	政書	士)	80	HC				5						
		計								94						
普通課程	理	容		科	2	年	3	3	//		鉄骨造 教 室(E 実習場( 社団法, 継続的	3) 2: 1) 1: 人郡山	53.39m²			
普通課程	木造	建	築	科	3	年	3	0	4		鉄骨造 教 室(i 実習場(	3) 1			労働大E S42.1	
普通課程	縫	製		科	1	年	5			5	産業サ	3) 2(1) (1) (1) (2) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	04㎡ 02㎡ 民営化 人 ト白河運 プラザ人	営		

認 定 訓 練 校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及 び 電 話 番 号	構成事 業主数	訓練開始 年 月 日	認 定年月日
会津共同高等職業訓練校 【職業訓練法人 会津職業訓練協会 (47.3.13)	会長鈴木長九郎校長山岸清	〒965 - 0858 会津若松市神指町大字 南四合幕内西351 (0242) 27 - 1800	272	\$39. 4. 1	\$39.12.22
会津漆器技術後継者訓練校 〔会津漆器協同組合〕	校 長 小沼 一夫 (理事長)	〒965 - 0042 会津若松市大町一丁目7 - 3 (0242) 24 - 5757	149		
原町建築高等職業訓練校 【職業訓練法人 原町建築職業訓練協会 (46.6.18)	会長理事 猪苅 律	〒975 - 0041 南相馬市原町区下太田字 小原29 - 9 (0244) 23 - 4753	21		S37. 5.31
いわき共同高等職業訓練校 「職業訓練法人 いわき職業訓練協会 (46.11.26)	会 長	〒970 - 8036 いわき市平谷川瀬1 - 1 - 6 (0246) 25 - 7731	53	\$35. 7. 1	\$39.12.20
いわきコンピュータ・カレッジ 「職業訓練法人 いわき情報処理開発財団 (2.8.29)	理事長 渡辺 敬夫 校 長 四家 茂勝	〒971 - 8185 いわき市泉町4 - 13 - 12 (0246)56 - 0711	56	H 3. 4.12	H 3. 4. 6

訓練	専 攻 科 目	訓練	訓	練	生	数	訓練施設備考
課程	等 以 村 日	期間	1年	2年	3年	計	
普通課程	木 造 建 築 科	3 年	3	1	1	Э	木 造 平家建 労働大臣表彰 教 室(5) 264㎡ S46.11.1
短期課程	建 築 科 (技能検定建築大工)	24H				5	実習場(1) 188㎡ S54.11. 1 会津若松市所有 S54.11. 1
	建 築 科 (技能向上講習会)	16H				5	継続的借用
	計					10	
普通課程	漆 器 科	2年	4	4		8	県ハイテクプラザ 借用
短期課程	建築科	28H					木 造 平家建 労働大臣表彰 会議室(2) 100㎡ S48.1.1
普通課程	木 造 建 築 科	3 年	5	4	1	10	鉄骨造 2階建 労働大臣表彰
	左官・タイル施工科	3 年	4	2	1		教 室(5) 200㎡ S41.11.10 実習場(1) 160㎡
	建築設計科	2 年	2	3		5	いわき市所有
	計		11	9	2	22	継続的借用
短期課程	左 官 科	16H				15	
	板 金 科	28H				6	
	タイル施工科	16H				10	
	計					31	
普通課程	ジャン プログラマ・ゲームクリエー タ	2 年		23		02	鉄筋コンクリート造2階建 平成24年度よりシ 教 室(4) 360㎡ ステム設計科で募
	テスト	2 年	59	5		5	実習室(4) 510m <sup>2</sup> 集。 1年生の訓練は1
	設   システムアドミニストレータ   計   養成コース	2 年		15		15	科で実施し、2年 生の訓練はコース
	科 ククリエータ養成コース	2年		12		12	別訓練からの移行 期間となる。
	計		59	55		114	
短期課程	情 報 処 理 科 (Excel 中級コース)	12.5H				15	鉄筋コンクリート造2階建 教室
	情 報 処 理 科 (ホームページ作成コース)	12.5H				15	実習室
	計					30	

認 定 訓 練 校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及 び 電 話 番 号	構成事 業主数	訓練開始 年 月 日	認 定年月日
福島県清酒アカデミー 職業能力開発校 〔福島県酒造組合〕	校長(会長)新城 猪之吉	〒960 - 0112 福島市南矢野目古屋敷54 - 11 (024) 573-2131	65	H 5. 4.12	H 5. 4. 6
福島県板金高等職業訓練校 [福島県板金工業組合]	理事長宇佐見 進校長 菊田 重男	〒963 - 0723 郡山市田村町桜ヶ丘2丁目5 (024) 955 - 5525	236	H10. 4.20	H10. 4.20
普通課程実施校(9校)					
短期課程実施校(9校)					
合 計(実数) 14 校			7,015		

## 単独認定職業訓練施設

認 定 訓 練 校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及 び 電 話 番 号	事業の 種 類	訓練開始 年 月 日	認 定年月日
增子建築職業能力開発校 (㈱増子建築工業)	校長 増子則雄(代表取締役)	〒963 - 8061 郡山市富久山町福原字 東内打5 - 1 (024) 933 - 8322	建設業	H 5. 4. 1	H 5. 3.31
ジョイ美容職業訓練校 ((有)ジョイ商事)	校長中島正喜(代表取締役)	〒963 - 0107 郡山市安積1丁目66 (024) 945 - 8194	美容業	H18. 8. 6	H18. 8. 3
普通課程実施校 計 (1校)					
短期課程実施校 計 (1校)					
合計(実)2校					

総	普通課程実施校(10校)			
合	短期課程実施校(10校)			
計	計 (実数) 16校			

専攻科目については、平成24年度計画のものである。

訓練	専 攻 科 目	訓練	訓	練	生	数	訓	練	施	設	備	考
課程	<b>中 以 IT 口</b>	期間	1年	2年	3年	計				пХ	押	-5
短期課程	醗酵製品製造科(初 約	ኔ) 104H				13	県ハイテ 借用	クプラ	ザ			
	" (中常	§) 104H				9	ІВЛ					
	" (上岩	§) 104H				12						
	計					34						
短期課程	技能検定受験準備講 (1級実技)	12H				5	福島県も6 借用	のづく	り支援も	センター		
	技能検定受験準備講 (2級実技)	12H				5						
	技能検定受験準備講 (1級実技·学科)	18H				15						
	技能検定受験準備講 (2級実技·学科)	18H				5						
	計					30						
			124	92	27	243						
						371						
						614						

訓練	専	攻科	<b>斗 目</b>	1	訓練	訓	練	生	数	訓	練 施	設	備	考
課程	₽	以作	1 =	1	期間	1年	2年	3年	計			nΧ	押	75
普通課程	木 造	建	築	科	3 年	0	0	1	1	鉄 骨 教 室	2階建 85㎡			
	配	管		科	"	0	0	0	0	致 実習場	85m²			
		計				0	0	1	1					
短期課程	美容科	(美容べ	<b>・</b> ーシッ	(ク)	20H				3	鉄筋コン	クリート造 129㎡			
	美容科	(美容ア	<b>'</b> ドバン	'ス)	60H				3	致 実習場	129111 129m²			
		計							6					
						0	0	1	1					
									6					
									7					

	124	92	28	244	
				377	
				621	

# 4 技能照查実施状況

公共職業能力開発施設の長及び認定職業訓練を行う事業主等は、普通課程(一定の訓練時間以上のものに限る。)及び専門課程を受ける者に対して、その訓練において必要な技能及びこれに関する知識を修得したかどうかを判定するために、技能照査を行うこととされている。この技能照査に合格した者には合格証書が交付され、技能士補と称することができる。

なお、技能照査の合格者は、当該技能照査にかかる訓練科に相当する職種の2級技能検定の受検に あたって、学科の免除を受けることができる。

### 年度別実施状況(過去5年間)

	2111121															
			県 立 テクノアカデミー													
年月	₹	郡	Щ		会 津 浜							計				
	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率
	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%
19	99	99	99	100.0	63	63	63	100.0	72	72	72	100.0	234	234	234	100.0
20	102	102	96	94.1	67	67	62	92.5	64	64	64	100.0	233	233	222	95.3
21	71	71	65	91.5	63	63	62	98.4	39	39	39	100.0	173	173	166	96.0
22	21	21	21	100.0	55	55	55	100.0	41	41	40	97.6	117	117	116	99.1
23	18	18	18	100.0	48	48	48	100.0	41	41	32	78.0	107	107	98	91.6

	101
	T = I

147 1	11×1±1															
							県	立テク	ノアカラ	<b>*</b> \\\ -						
年度	郡山会津浜計									†						
	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率
	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%
22	48	48	47	97.9	-	-	-	-	-	-	-	-	48	48	47	97.9
23	47	47	40	85.1	19	19	19	100.0	19	19	19	100.0	85	85	78	91.8

				認気	三職 業 訓 組	媡 校					
年 度		単 独			共 同			計			
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率		
	人	人	%	人	人	%	人	人	%		
19	0	0	0	125	115	92.0	125	115	92.0		
20	2	2	100.0	94	85	90.4	96	87	90.6		
21	2	2	100.0	90	83	92.2	92	85	92.4		
22	0	0	0	92	85	92.4	92	85	92.4		
23	0	0	0	78	70	89.7	78	70	89.7		

# 5 職業訓練指導員免許交付状況/職業訓練指導員試験実施状況

### (1) 職業訓練指導員免許

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として、知事の免許を受けた者でなければ 職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、 指導員訓練の うち長期課程または専門課程等を修了した者、 職業訓練指導員試験に合格した者、その他 又は に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められる者などである。

旧法(昭和33年度~昭和44年度)による職業訓練指導員免許交付者は11,454名である。 新法による免許職種別職業訓練指導員免許交付状況

(昭和45年度~平成23年度)

職種	交付者数	職種	交付者数	職 種	~ 平成23年度) 交付者数
144 1±	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	794 1±	VIJ EXX	19W 1±	X I I I
園 芸 科	5和	Ⅰ 裁科	78	化 学 分 析 科	(1) 8
造園科	354 寝		165		9
森林環境保全科	5 帆		18		16
鉄 鋼 科	2 木			印章彫刻科	26
鋳 造 科	15 木		435		(2) 496
鍛 造 科	13 紙		21		37
熱 処 理 科	23 製		(1) 6	デ ザ イ ン 科	11
塑性加工科			10		8
溶接科	(2) 105 石		188	電気通信科	2
構造物鉄工科	(2) 138 パ		37		35
金属表面処理科	2 食			流通ビジネス科	1
	(11) 788 発			写 真 科	27
電子科	(4) 203 建		(8) 3,418		(2) 463
電気科	(1) 192 枠		3,164		521
コンピュータ制御科	16 8	び科	,	ホテル・旅館・レストラン科	4
発 変 電 科	9 建		129	観光ビジネス科	1
送 配 電 科	55 プ		17	日 本 料 理 科	(1) 5
電気工事科	168 屋	根 科	87	中国料理科	1
自動車製造科	1 7		9	西洋料理科	3
自動車整備科	(6) 1,147 防		38	フラワー装飾科	(2) 24
自動車車体整備科		ッシ・ガラス施工科	82	メカトロニクス科	37
航空機製造科	1 建		(2) 45	情報処理科	22
鉄 道 車 輌 科	20 畳		(1) 191	フォークリフト科	1
時 計 科	31 1	ンテリア科	54	建築物衛生管理科	6
光学ガラス科	(2) 10床	: 仕 上 げ 科	19	小 計	(64) 16,117
光 学 機 器 科	(3) 10表		48	〔電子管科〕	2
計 測 機 器 科	1 左		(2) 891	〔電線被装科〕	1
製 材 機 械 科	5 ブ		(1) 128	〔蓄 電 池 科〕	1
内 燃 機 関 科	10 熱	絶 縁 科	12	〔乾電池科〕	1
建設機械科	(1) 95 冷		(2) 37	〔合 板 科〕	1
農業機械科	239 配	. 管科	(1) 192	〔化学反応科〕	4
縫 製 機 械 科	2 住	宅 設 備 機 器 科	9	〔化学纖維科〕	1
織 布 科	1 さ	〈 井 科	(1) 5	〔地質調査科〕	1
織 機 調 整 科	1 土		28	〔がん 具科〕	1
染 色 科	1 測		7	[工事管理科]	3
洋 裁 科	247 建	· 築物設備管理科	3	小 計	16
洋 服 科	84 ボ	イ ラ ー 科	1		
縫 製 科	(1) 47 建	: 設機械運転科	97	合 計	(64) 16,133

<sup>1</sup> 職種は、職業能力開発促進法施行規則別表第11による。

<sup>2 [ ]</sup> の職種は、施行規則の一部改正により廃止されたもの。 3 ( ) は、平成23年度の交付者数で内数

### (2) 職業訓練指導員試験

職業訓練指導員としての資格を取得するための試験であり、合格者には申請により職業訓練指導員免許が交付される。

平成23年度職業訓練指導員試験実施状況

受験免許職種	受験申請者数	受験者数	合格者数	合格率
塑性加工科	人 5	人 5	人 3	60.0
構造物鉄工科	2	2	2	100.0
機械科	9	9	9	100.0
電子科	3	3	3	100.0
電気科	1	1	1	100.0
自動車整備科	5	5	5	100.0
光学機器科	5	4	3	75.0
建設機械科	1	1	1	100.0
製版·印刷科	2	2	1	50.0
建築科	4	4	4	100.0
建築板金科	3	3	1	33.3
畳科	1	1	1	100.0
左官・タイル科	1	1	1	100.0
ブロック建築科	1	1	1	100.0
冷凍空調機器科	2	2	2	100.0
さく井科	1	1	1	100.0
日本料理科	1	1	1	100.0
フラワー装飾科	2	2	2	100.0
計	49	48	42	87.5

# 6 技能検定実施状況

技能検定は、職業能力開発の一環として、技能労働者の技能水準と地位の向上を図るために実施するものである。

すなわち、技能労働者の有する技能を全国的に統一された一定の基準に基づいて検定し、これを公証する国家検定制度であって、職業訓練法の施行に伴い昭和34年度から実施している。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時3級、基礎1級、基礎2級 及び単一等級に区分され、知事が実施するものであるが、試験については福島県職業能力開発 協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。

#### (1) 平成23年度技能検定実施状況

前期実施

(1級及び2級)

	<u></u>	=	_	級 別	1		級	2		級	合		計
職和	锺名		_	受検申請者 合格者数 作業名		合格者	合格率	受 検申請者	合格者	合格率	受 検申請者	合格者	合格率
造		[	袁	造園工事作業	12	6	50.0	人 14	人 10	71.4	26	16	% 61.5
金	属素	热処3	理	一般熱処理作業	6	3	50.0	12	8	66.7	18	11	61.1
				普 通 旋 盤 作 業	16	6	37.5	37	13	35.1	53	19	35.8
				フ ラ イ ス 盤作業	10	5	50.0	17	5	29.4	27	10	37.0
				平面研削盤作業	8	0	0	29	9	31.0	37	9	24.3
				円筒研削盤作業	2	1	50.0	17	4	23.5	19	5	26.3
機	械	加二	ᅵ	ホ ブ 盤 作 業	1	1	100.0	0	0	0	1	1	100.0
				数値制御ホブ盤作業	1	0	0	0	0	0	1	0	0
				数値制御旋盤作業	23	4	17.4	44	22	50.0	67	26	38.8
				数 値 制 御 フライス 盤 作 業	30	7	23.3	18	7	38.9	48	14	29.2
				マシニングセンタ作業		5	29.4	44	10	22.7	61	15	24.6
放	雷	加二		数 値 制 御 形 彫り放 電 加 工 作 業	1 4	0	0	6	0	0	10	0	0
				ワイヤ放電加工作業	3	0	0	12	2	16.7	15	2	13.3
金加	属:	プレ	ス エ	金属プレス作業	2	1	50.0	12	8	66.7	14	9	64.3
鉄			$\rfloor$	製 缶 作 業	4	2	50.0	1	0	0	5	2	40.0
业人		_	_	構造物鉄工作業	8	3	37.5	8	4	50.0	16	7	43.8
建	统	板:	순	内外装板金作業	17	11	64.7	13	8	61.5	30	19	63.3
廷	*	17.X 3	亚	ダクト板金作業	10	5	50.0	7	3	42.9	17	8	47.1
I	場	板:	金	曲 げ 板 金 作 業	2	2	100.0	0	0	0	2	2	100.0

	級 別	1		級	2		級	合		計
職種名	受検申請者· 合格者数 作業名	受 検申請者	合格者	合格率	受 検申請者	合格者	合格率	受 検申請者	合格者	合格率
	治工具仕上げ作業	人 <b>7</b>	人 4	57.1	人 5	人 4	80.0	人 12	人 8	66.7
仕 上 げ	金型仕上げ作業	4	1	25.0	5	1	20.0	9	2	22.2
	機械組立て仕上げ作業	12	0	0	3	2	66.7	15	2	13.3
切 削 工 具 研 削	研 削 作 業	3	1	33.3	6	0	0	9	1	11.1
ダイカスト	ゴールドチャンバ ダイカスト作業	0	0	0	4	3	75.0	4	3	75.0
電 子 機 器 組 立 て	電子機器組立て作業	37	5	13.5	142	27	19.0	179	32	17.9
電気機器		3	3	100.0	2	2	100.0	5	5	100.0
組立て	配 電 盤 · 制 御 盤 組 立 て 作 業	4	1	25.0	5	5	100.0	9	6	66.7
	内 部 ぎ 装 作 業	0	0	0	1	0	0	1	0	0
鉄 道 車 両製造・整備	配 管 ぎ 装 作 業	0	0	0	2	2	100.0	2	2	100.0
	電 気 ぎ 装 作 業	1	1	100.0	2	1	50.0	3	2	66.7
光学機器製造	光学ガラス研磨作業	6	2	33.3	30	11	36.7	36	13	36.1
建設機械整備	建設機械整備作業	10	4	40.0	32	16	50.0	42	20	47.6
冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工 作 業	0	0	0	9	9	100.0	9	9	100.0
婦 人 子 供 服 製 造		0	0	0	7	2	28.6	7	2	28.6
布 はく縫 製	ワイシャツ製造作業	0	0	0	8	8	100.0	8	8	100.0
家 具 製 作	家具手加工作業	2	1	50.0	1	0	0	3	1	33.3
	木製建具手加工作業	3	1	33.3	2	0	0	5	1	20.0
プラスチック 成 形	射出成形作業	27	4	14.8	56	19	33.9	83	23	27.7
	大工工事作業	0	0	0	10	10	100.0	10	10	100.0
石材施工	石 張 り 作 業	1	1	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0
と び	と び 作 業	31	12	38.7	16	3	18.8	47	15	31.9
	左 官 作 業	5	4	80.0	8	5	62.5	13	9	69.2
ブロック建築	コンクリートブロック エ 事 作 業	3	2	66.7	12	4	33.3	15	6	40.0
畳 製 作	畳製作作業	2	2	100.0	3	2	66.7	5	4	80.0
配管	建築配管作業	0	0	0	10	10	100.0	10	10	100.0

	級 別	1		級	2		級	合		計
職種名	受検申請者 合格者数 作業名	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率
	ウ レ タ ン ゴ ム 系 塗膜防水工事作業	人 11	人 5	45.5	人 3	人 0	0	人 14	人 5	35.7
防水施工	シ <b>ー</b> リング防水工事 作 業	10	5	50.0	5	1	20.0	15	6	40.0
	FRP 防水工事作業	6	4	66.7	0	0	0	6	4	66.7
	プ ラ ス チ ッ ク 系 床仕上げ工事作業	2	2	100.0	2	1	50.0	4	3	75.0
内 装 仕 上 げ 施 エ	鋼製下地工事作業	2	2	100.0	0	0	0	2	2	100.0
	ボード仕上げ工事作業	3	3	100.0	0	0	0	3	3	100.0
熱絶縁施工	保温保冷工事作業	6	2	33.3	1	1	100.0	7	3	42.9
サッシ施工	ビル用サッシ施工作業	6	3	50.0	3	3	100.0	9	6	66.7
表装	壁 装 作 業	3	0	0	3	2	66.7	6	2	33.3
	建築塗装作業	34	21	61.8	14	9	64.3	48	30	62.5
塗 装	金属塗装作業	22	11	50.0	19	7	36.8	41	18	43.9
	鋼 橋 塗 装 作 業	0	0	0	1	1	100.0	1	1	100.0
広告美術 仕上げ	広 告 面 粘 着 シ ート 仕 上 げ 作 業	1	0	0	6	3	50.0	7	3	42.9
フラワー装飾	フラワー 装 飾 作 業	4	0	0	6	4	66.7	10	4	40.0
合	計	447	169	37.8	736	292	39.7	1,183	461	39.0

## (単1等級)

Į	戢 利	重 1	Ä		作	¥.	É	名		受検申請者	合 格	者	싐	格	率
産	業	洗	浄	高	圧	洗	浄	作	業	2		1			50.0
		É	ì				計			2		1			50.0

## (3 級)

職	種	作	業	名	受検申請者	合格者	合格率
造	園	造 園	工事	作業	14	12	85.7 <sup>*</sup>
金属熱	処 理	一 般	熱処理	化 業	6	5	83.3
機械加	п Н	普通	旋盤	作業	59	50	84.7
1755 1776 //1	н Т	フ ラ	イス盤	作業	4	1	25.0
機械係	呆 全	機械	系 保 全	全作 業	11	11	100.0
電子機器糺	且立て	電子模	機器組立	て作業	34	29	85.3
電気機器糾	且立て	シーク	アンス制	御作業	1	1	100.0
ブロック	建築	コン <i>ク</i> エ	リートフ 事 作	ブロック 『 業	8	7	87.5
舞台機構	調整	音響	機構調	整作業	16	7	43.8
フラワー	装 飾	フラ!	フー 装 的	節 作 業	2	2	100.0
	合			計	155	125	80.6

# (随時3級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
婦人子供服製造	婦人子供既製服製造作	F業 0	0	0
合	計	0	0	0

## (基礎1級)

職種名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合格率
婦人子供服製造	婦人子供既製服製造作業	0	0	0
合	計	0	0	0

## (基礎2級)

	職	種	名		作	Ì	<b>業</b>	名	受検申請者	合格者	合格率
婦。	人子	供	服製	造	婦人子	供既	製服製	!造作業	99	95	96.0
鋳				造	鋳 鉄	鋳物	鋳造	造作 業	11	11	100.0
機	械		加	I	旋	盤	作	業	17	15	88.2
٢				び	٤	び	作	業	1	1	100.0
金	属プ	レ	ス加	Ι	金 属	プ	レス	作業	6	6	100.0
仕		上		げ	治工	具 仕	上に	ず作業	4	4	100.0
紙製製	器・科	みボ	ール	箱造	段ボ-	ール衤	質製 遠	告作 業	3	3	100.0
塗				装	金属	塗	装	作業	6	6	100.0
				合		Ė	it		147	141	95.9

後期実施

(特級)

		職	種	名			受検申請者	合格者	合格率
機		械		加		I		3	% 17.6
I		場		板		金	1	0	0
仕			上			げ	1	0	0
機		械		検		查	3	0	0
機		械		保		全	8	1	12.5
電	子	機	器	組	立	τ	15	2	13.3
電	気	機	器	組	立	τ	6	0	0
半	導	体	製	品	製	造	1	0	0
光	学	機	ž.	器	製	造	18	3	16.7
内	燃	機	関	組	立	τ	1	0	0
空	気』	王	技 旨	置 組	立立	τ	3	1	33.3
建	設	機	ž.	械	整	備	4	0	0
婦	人	子	供	服	製	造	2	0	0
プ	Э <i>;</i>	٦ <del>5</del>	F 1	ッ ク	成	形	2	0	0
		合		計			82	10	12.2

## (1級及び2級)

	級 別	1		級	2		級	合		計
職種名	受検申請者・合格者数 作業名	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率
さく井	ロータリー 式さく井 工 事 作 業	人 <b>4</b>	2	50.0	\ 0	0	0	人 <b>4</b>	2	50.0
機械加工	フライス盤作業	0	0	0	1	1	100.0	1	1	100.0
1茂 7成 加 工	数値制御フライス盤作業	0	0	0	1	1	100.0	1	1	100.0
金型製作	プレス金型製作作業	2	2	100.0	0	0	0	2	2	100.0
工場板金	機械板金作業	8	1	12.5	8	2	25.0	16	3	18.8
工场似蓝	数値制御タレットパンチプレス 板金作業	4	4	100.0	6	3	50.0	10	7	70.0
機械検査	機械検査作業	23	5	21.7	65	13	20.0	88	18	20.5
	機械系保全作業	114	55	48.2	309	136	44.0	423	191	45.2
機械保全	電気系保全作業	13	5	38.5	26	8	30.8	39	13	33.3
	設 備 診 断 作 業	14	3	21.4	23	2	8.7	37	5	13.5
電 気 機 器 組 立 て	シーケンス制御作業	3	1	33.3	7	0	0	10	1	10.0
半 導 体 製 品 製 造	集 積 回 路 チップ 製 造 作 業	4	1	25.0	12	1	8.3	16	2	12.5
プリント配 線	プリント配線板設計作業	7	0	0	2	0	0	9	0	0
板製造	プリント配線板製造作業	0	0	0	29	6	20.7	29	6	20.7
鉄道車両製	走行装置整備作業	1	1	100.0	3	3	100.0	4	4	100.0
造 整 備	鉄道車両点検·調整作業	5	1	20.0	24	13	54.2	29	14	48.3
	光学機器組立て作業	32	13	40.6	88	30	34.1	120	43	35.8
組立て		2	2	100.0	5	0	0	7	2	28.6
空 気 圧 装 置 組 立 て	空 気 圧 装 置 組 立 て 作 業	21	14	66.7	41	18	43.9	62	32	51.6
油圧装置調整	油圧装置調整作業	15	5	33.3	16	3	18.8	31	8	25.8
	農業機械整備作業	71	26	36.6	31	16	51.6	102	42	41.2
機器施工	冷 凍 空 気 調 和機 器 施 工 作 業	10	4	40.0	2	1	50.0	12	5	41.7
	婦 人 子 供 既 製 服 縫 製 作 業	8	3	37.5	6	5	83.3	14	8	57.1
和裁	和 服 製 作 作 業	1	0	0	8	0	0	9	0	0

級別	1		級	2		級	合		計
受検申請者 <sup>1</sup> 合格者数 職種名 作業名	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率
建築大工大工工事作業	18	1	5.6	15	3	20.0	33	4	12.1
か わ ら ぶ き か わ ら ぶ き 作 業	3	2	66.7	1	0	0	4	2	50.0
配管建築配管作業	34	13	38.2	12	5	41.7	46	18	39.1
型枠施工型枠工事作業	26	20	76.9	0	0	0	26	20	76.9
鉄 筋 施 工 鉄 筋 組 立 て 作 業	8	6	75.0	7	4	57.1	15	10	66.7
コンクリートコン クリート 圧 送 圧 送 施 エエ 事 作 業	2	2	100.0	0	0	0	2	2	100.0
合成ゴム系シート 防水工事作業	3	2	66.7	0	0	0	3	2	66.7
塩化ヒール系ソート 防水工事作業	3	2	66.7	3	2	66.7	6	4	66.7
カーテンウォー 金属製カーテンウォール 施 エル エ 事 作 業	5	3	60.0	0	0	0	5	3	60.0
ガラス施工ガラス工事作業	3	2	66.7	3	1	33.3	6	3	50.0
機械・プラント 製 図 CAD 作業	2	0	0	11	0	0	13	0	0
塗 装鋼橋塗装作業	22	14	63.6	7	5	71.4	29	19	65.5
義 肢 、 装 具 義 肢 製 作 作 業	2	0	0	1	1	100.0	3	1	33.3
製 作 表	1	1	100.0	0	0	0	1	1	100.0
合 計	494	216	43.7	773	283	36.6	1,267	499	39.4

# (単1等級)

職種名	作	業名		受検申請者	合格者	合格率
樹脂接着注入施	剤樹 脂工注 入二	接 着工事作	剤業	12	10	83.3
合	•	計		12	10	83.3

## (3 級)

	職種名  作 業 名			受検申請者	合 格 者	Ĭ	合 格 率						
機	械	検	查	機	械	検	查	作	業	15		11	73.3
機	械	加	I	フ	ラ・	1 7	、盤	计作	業	1		1	100.0
電	気機器	<b>器組立</b>	ſΤ	シ	- ケ	ンプ	ス制	御亻	乍業	35		12	34.3
建	築	大	I	大	I	I	事	作	業	18		14	77.8
配			管	建	築	配	管	作	業	13		11	84.6
			合		i	Ħ				82		49	59.8

## (随時3級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
婦人子供服製造	婦人子供既製服製造作業	0	Ô	% 0
合	計	0	0	0

## (基礎1級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
婦人子供服製造	婦人子供既製服製造作業	0	0	% 0
合	計	0	0	0

## (基礎2級)

職種名	作	業	名	受検申請者	合格者	合格率
婦人子供服製	製造 婦人子	供既製服	製造作業	) 98	). 98	100.0
紳士服製	造紳 士	服製	造 作 業	6	6	100.0
機械加	工旋	盤	作業	8	8	100.0
金属プレス加	工金 属	プレ	ス 作 業	3	3	100.0
仕 上	げ機械組	1立て仕.	上げ作業	8	8	100.0
鉄 筋 施	工鉄筋	組立	て作業	2	2	100.0
٤	びと	び 1	作業	2	2	100.0
電子機器組立	ヹて電子様	機器組式	て作業	17	17	100.0
プラスチック瓦	成形 圧 縮	成形	作 業	12	12	100.0
	合	計	·	156	156	100.0

## (2) 年度別技能検定実施状況

年	度	\$34 ~ H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
特	受 検 申請者	(注1) 161	35	44	51	46	54	56	59	48	48	50	68
	合格者	(注1) 40	8	6	11	8	12	13	9	7	16	6	14
級	合格率	24.8%	22.9%	13.6%	21.6%	17.4%	22.2%	23.2%	15.3%	14.6%	33.3%	12.0%	20.6%
_	受 検 申請者	27,426	738	802	803	862	903	886	982	1,224	1,162	1,512	1,514
	合格者	11,174	324	329	313	355	368	332	367	463	489	617	535
級	合格率	40.7%	43.9%	41.0%	39.0%	41.2%	40.8%	37.5%	37.4%	37.8%	42.1%	40.8%	35.3%
単	受 検 申請者	1,400	93	112	99	145	127	106	105	118	68	85	48
等級	合格者	572	50	79	54	70	79	59	52	76	42	57	11
級	合格率	40.9%	53.8%	70.5%	54.5%	48.3%	62.2%	55.7%	49.5%	64.4%	61.8%	67.1%	22.9%
_	受 検 申請者	48,177	1,734	2,080	2,185	2,134	2,135	2,094	1,996	1,922	1,803	1,873	1,959
級	合格者	17,418	827	953	872	957	909	880	856	873	833	744	734
WAX	合格率	36.2%	47.7%	45.8%	39.9%	44.8%	42.6%	42.0%	42.9%	45.4%	46.2%	39.7%	37.5%
≡	受 申請者	(注2) 22	18	32	31	45	21	25	19	11	13	70	81
級	合格者	(注2) 12	17	25	23	33	16	22	12	9	8	32	30
NVX	合格率	54.5%	94.4%	78.1%	74.2%	73.3%	76.2%	88.0%	63.2%	81.8%	61.5%	45.7%	37.0%
随	受 申請者												
時三級	合格者												
級	合格率												
基	受 検 申請者										10	1	7
礎	合格者										8	1	7
級	合格率										80.0%	100%	100%
基	受 検 申請者	19	10	30	84	107	95	174	289	378	407	606	660
礎二	合格者	18	10	25	84	107	95	174	289	357	388	543	650
級	合格率	94.7%	100.0%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	94.4%	95.3%	89.6%	98.5%
	受 申請者	77,205	2,628	3,100	3,253	3,339	3,335	3,341	3,450	3,701	3,511	4,197	4,337
計	合格者	29,234	1,236	1,417	1,357	1,530	1,479	1,480	1,585	1,785	1,784	2,000	1,981
	合格率	37.9%	47.0%	45.7%	41.7%	45.8%	44.3%	44.3%	45.9%	48.2%	50.8%	47.7%	45.7%

(注1) 特級は、S63からH6までの累計を表す。 (注2) 3級は、H5~H6までの累計を表す。

(単位:人,%)

年	臣 度	18	19	20	21	22	23	累計
特	受 検 申請者	78	70	88	83	80	82	1,201
	合格者	9	18	12	24	16	10	239
級	合格率	11.5%	25.7%	13.6%	28.9%	20.0%	12.2%	19.9%
	受 申請者	1,500	1,352	1,283	1,166	1,208	941	46,264
	合格者	519	464	521	503	498	385	18,556
級	合格率	34.6%	34.3%	40.6%	43.1%	41.2%	40.9%	40.1%
単	受 申請者	81	52	49	72	25	14	2,799
等	合格者	55	27	28	49	17	11	1,388
級	合格率	67.9%	51.9%	57.1%	68.1%	68.0%	78.6%	49.6%
_	受 検 申請者	1,959	1,893	1,982	1,728	1,703	1,509	80,866
級	合格者	758	666	753	720	673	575	31,001
ñ∜X	合格率	38.7%	35.2%	38.0%	41.7%	39.5%	38.1%	38.3%
Ξ	受 申請者	136	176	197	225	237	237	1,596
級	合格者	79	100	115	160	157	174	1,024
NYX	合格率	58.1%	56.8%	58.4%	71.1%	66.2%	73.4%	64.2%
随	受 申請者	3	45	60	50	8	0	166
時三	合格者	3	32	60	48	7	0	150
級	合格率	100.0%	71.1%	100.0%	96.0%	87.5%	0%	90.4%
基	受 申請者	3	3	25	35	8	0	92
礎一	合格者	3	3	23	26	8	0	79
級	合格率	100.0%	100.0%	92.0%	74.3%	100.0%	0%	85.9%
基	受 検 申請者	661	894	719	665	371	303	6,472
礎二	合格者	645	861	687	652	359	297	6,241
級	合格率	97.6%	96.3%	95.5%	98.0%	96.8%	98.0%	96.4%
	受 申請者	4,421	4,485	4,403	4,024	3,640	3,086	139,456
計	合格者	2,071	2,172	2,199	2,182	1,735	1,452	58,679
	合格率	46.8%	48.4%	49.9%	54.2%	47.7%	47.1%	42.1%

### 7 技能競技大会での成績

#### (1) 青年技能者技能競技大会(技能五輪全国大会)

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者が技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若者に優れた技能を身近に触れる機会を提供することなどを目的に行っている。この大会は、満23歳以下で、地方予選または推薦等により選抜された者が出場する。なお、全国大会において満21歳以下で1位になった者は技能五輪国際大会に日本代表として派遣される。

区分	ţ	也方大		全	国大	会入	賞者	数	
	参加	参加者	全国大会	1位	2位	3位	4位	5位	備考
回(年度)	申込者	2 W 1	派遣者	金賞	銀賞	銅賞	敢闘	計賞	
第3回(40)	49	48	10	1	1				配管、峰屋道夫国際大会 (ポルトガル) 5位
第4回(41)	45	40	7				1	1	
第5回(42)	28	26	5			1		1	
第6回(43)	58	51	6					1	
第7回(44)	83	70	9		1			1	
第8回(45)	122	106	16		1				
第9回(46)	120	104	12						
第10回(47)	171	144	15	1	1				広告美術、片平義雄スペイン国内 技能競技大会へ参加
第11回(48)	156	127	16						
第12回(49)	151	128	16	2		1		1	家具、安斎二三雄、広告美術、古 川求スペイン国内技能競技大会へ 参加
第13回(50)	120	102	13		1	3			
第14回(51)	108	103	10		1	1			
第15回(52)	98	96	11		3				
第16回(53)	92	86	7		1	1			
第17回(54)	73	68	6			2			
第18回(55)	75	72	7						
第19回(56)	73	63	6		1	1			
第20回(57)	89	89	5	1				1	広告美術、伊藤幸芳スペイン国内 技能競技大会へ参加
第21回(58)	102	96	8			1	1		
第22回(59)	119	119	9	1					配管、遠藤心一ポルトガル国内技 能競技大会へ参加
第23回(60)	101	95	7			1			
第24回(61)	71	69	4				1		
第25回(62)	110	98	4				1		
第26回(63)	63	63	2					1	
第27回(元)	36	35	3			2			
第28回(2)	34	33	3					1	
第29回(3)	12		3	1					広告美術、類家常雄、第31回技能 五輪国際大会(アムステルダム)へ参加
第30回(4)	19	19	1						

(単位:人)

区分	坦	1 方 大	会	全	国大	会入	賞者数	
	参、加	参加者	全国大会				4位 5位	備考
回(年度)	申込者		派遣者	金賞	銀賞	銅賞	敢 闘 賞	
第31回(5)	26	26	4			1		
第32回(6)	56	56	4	1	1			配管、阿久津昌久、第33回技能五 輪国際大会(フランス・リヨン)へ参 加
第33回(7)	57	57	5					
第34回(8)	47	47	7		1		2	
第35回(9)	83	83	13		1	1		
第36回(10)	110	107	17		1	1	3	
第37回(11)	161	161	43		2	4	8	
第38回(12)	205	196	59	2	5	4	12	左官 大橋賢、建築大工 神尾雄 二、第36回技能五輪国際大会(韓 国・ソウル)へ参加
第39回(13)	215	206	120	9	13	12	35	
第40回(14)	145	144	40	3	3	6	8	造園 杉岡康平・赤井俊典、 広告美術 三坂太志、 建具 新明一弥、第37回技能五輪 国際大会(スイス・ザンクトガレン) へ参加
第41回(15)	165	161	57	2	6	2	9	
第42回(16)	155	154	49	1	4	3	13	
第43回(17)	141	141	39		4	2	6	
第44回(18)	134	132	25	2		5	8	理容 河野健太、第39回技能五輪 国際大会(日本・静岡)へ参加
第45回(19)	131	131	17	2	3	3	3	
第46回(20)	119	119	9	1	1	2	3	美容・理容 田中優衣 第40回技能五輪国際大会(カナ ダ・カルガリー)へ参加
第47回(21)	93	92	10			2	2	
第48回(22)	77	77	15		1		2	
第49回(23)	65	65	19	1		2	2	
累計	4,563	4,317	773	31	57	64	128	

### (2) 一級技能士全国技能競技大会(技能グランプリ)

この大会は、技能士の技能の一層の向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重気運の醸成に資することを目的として、特に優れた技能を有する一級技能士による技能競技を行うものである。

区分					参	<u>t</u>	][]	耳	戦	租	ĺ				
回(年度)	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	計	入賞者
第1回 (56)	1	1	1	4	1		1							9	5位 建築板金…伊藤英男
第2回 (57)	1	1	1		1	1	1	1						7	
第3回 (58)			1		1	1	1	1	1					6	5位 洋 服…熊田智光
第4回 (59)			1		1	1	1	1	1					6	5位 建 具…佐藤幸雄
第5回 (60)		1	1		1	1	1	1						6	3位 広告美術高木丈児 3位 建 具真壁充 5位 洋 服加藤清春
第6回 (61)		1	1		1	1	1	1						6	
第7回 (62)		1	1		1	1	1	1		1	1			8	3位 広告美術…山口延夫 4位 建築配管…猪股巌男
第8回 (63)		1	1		1	1	1	1		1	1			8	5位 建築配管…高橋純一
第9回 (元)		1	1				1	1						4	
第10回 (2)			1		1	1	1	1		1				6	2位 建 具…金沢良吉 5位 広告美術…松野良宏
第11回 (3)			1		1		1			1				4	4位 洋 服…加藤清春
第12回 (4)	1		1				1			1		1		5	3位 広告美術…高橋浩治 3位 建築板金…小手森重勝 4位 洋 服…加藤清春
第13回 (5)			1		1		1			1		1		5	3位 広告美術…熊坂文男
第14回 (6)			1				2			1		2		6	1位 写 真…伊藤正春 2位 広告美術…野地良三 敢闘賞 塗 装…石丸光悦
第15回 (7)			2				2			1		1		6	2位 広告美術野地良三 敢闘賞 広告美術古川求
第16回 (8)			2				3	1		1		2		9	1位 写 真…橋本直吉 3位 広告美術…佐藤卓司 敢闘賞 写 真…酒井則江
第17回 (9)			2							2		1	2	7	2位 写 真…須田隆夫 3位 壁 装…小林博之 敢闘賞 広告美術…佐藤卓司

																			(単位:人)
区分							参	į.	10	耶	骮	種	Ē						
回 (年度)	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	畳 製作	日本 料理	旋盤	レストラ ンサー ビス	計	入賞者
第18回 (10)		1	1									2	3					7	1位 写 真…酒井則江 3位 紳士服製作…加藤清春 3位 写 真…安藤勇一 敢闘賞 表 具…土屋秀男 敢闘賞 太 具…土屋秀男
第19回 (11)		1	2		1						1	1	3					9	2位 建築大工村田剛 3位 広告美術橋本好一 敢闘賞 紳士服製作加藤清春 敢闘賞 表 具土屋秀男
第20回 (12)			1							1	1		3	1	2			9	2位 畳製作吉田克浩 3位 紳士服製作加藤清春
第21回 (13)			1		1								2	1				5	1位 広告美術目黒猛 2位 畳製作吉田克浩 敢闘賞 紳士服製作加藤清春 敢闘賞 建築大工石川吉登
第22回 (14)			1		2					1			2	1	1			8	1位 畳 製 作…吉田克浩 2位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…鈴木義男
第23回 (16)			2		1					1			2	1	1	1			3位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…及川眞弘 敢闘賞 広告美術…松本英明 敢闘賞 建築大工…村田剛
第24回 (18)													1					1	2位 紳士服製作…加藤清春
第25回 (20)											1			1				2	3位 かわらぶき…金澤勝也 敢闘賞 畳製作…佐々木寛明
第26回 (22)										1			1	1			2	5	1位 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 レストランサービス…伊藤邦夫
累計	3	9	28	4	16	8	20	10	2	15	5	11	19	6	4	1	2	163	

### (3) 全国障害者技能競技大会(アビリンピック)

昭和47年度から全国障害者技能競技大会が開催されているが、これは全国の障害者に対する一般社会の理解と認識を深め、積極的に雇用促進を図ることを主旨として開催されるものである。 (単位:人)

区分						参		加	職		種							
回(年度)	家具	建具	洋服	時計 修理	洋裁	広告美術	和裁	日 本 語 ワープロ	パソコン 表 計 算	歯科技工	パソコン 操 作	縫 製	ワード・ブ ロセッサ	デ <b>-</b> タ ベ <b>-</b> ス	喫 茶 サービス	計	入賞者	
第1回 (47)			1	1		1										4	金賞 洋 服…鈴木 日本 銀賞 広告美術…関 邦治	
第2回 (48)	2	1		1	1											5		
第3回 (49)	1			1	1											3		
第4回		1					1									2	┣━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━	ì
(50) 第5回					1											1		
(51) 第6回			1	2												3		
(52) 第7回				2												2		
(53) 第8回				1		2										4		
(54) 第9回				1	1												 	
(55) 第10回		1		· 	1													
(57) 第11回			1			1											金賞 広告美術…熊谷 昭二	
(58) 第12回		1															銀賞 洋 服…菅野 文春 銅賞 建 具…松林 正一	
(59) 第13回					1											1		
(61) 第14回			1		-													,
(62) 第15回			1														銅賞 洋 服…木村ちか子	
(63) 第16回		1			1												銀賞 建 具…矢吹 正志	
(元) 第17回	1															1	銀賞 家 具…後藤 洋二 金賞 家 具…後藤 洋二	
第17回 (2) 第18回	1															1	(国際大会、3年度銅賞)	
(4)			1													1		
第19回 (5)					1											1	銅賞 洋 裁…渡部 文雄	
第20回					1			1								2		
第21回 (8)								1								1		
第22回 (9)								1	1							2		

																		(平位:八)
区分							参	加		職		重						
回 (年度)	家具	建具	洋服	時計 修理	洋 裁	広告 美術	和裁	日本語ワープロ	パソコン表計算	歯科 技工	パソコン 操 作	縫 製	ワード・ブ ロセッサ	デ - タ ベ - ス	パソコン データ入 力	喫 茶サービス	計	入 賞 者
第23回 (10)																	0	
第24回 (11)																	0	
第25回 (13)																	0	
第26回 (14)										1							1	
第27回 (16)											1	1	1	1			4	銀 賞 パソコン操作…久保 賢 銅 賞 縫 製…岩井 米子 努力賞 データベース…遠藤 朝幸
第28回 (17)											1	1	1	1			4	努力賞 パソコン操作…久保 賢 努力賞 データベース…遠藤 朝幸
第29回 (18)											1	1	1	1			4	
第30回 (20)												1	1			1	3	
第31回 (21)										1		1	1		1	1		金賞 パソコンデータ入力近内沖尋
第32回 (22)												1	1		2	1		1名は招聘者として参加

### 8 うつくしまものづくり大賞

優れた機能にうつくしいデザインを併せ持つ「うつくしいものづくり」の理念に基づく製品開発を促進し、様々な機会をとらえたふくしま発製品の積極的なPRやマッチング、販路開拓を支援し、売れるものづくりの推進を図ることを目的として、平成18年度より「うつくしまものづくり大賞」を実施している。

第4回うつくしまものづくり大賞の概要は次のとおり。

大賞は隔年開催で、翌年度に販売促進のためのカタログ等を作成する。

東日本大震災の影響で平成24年度に作成。

#### 経 緯

- <対象製品の募集>
- ·募集期間 平成 22 年8月 2 日(月)~10 月 8 日(金)(消印有効)
- ·募集対象 生活文化を向上させる高品質、高機能なうつくしいものづくりを実現した製品。平成 19年4月1日以降に商品化(または改良された)最終製品。
- ・応募資格 県内の事業者(県内に事業所を有する事業者)、これらの事業者で構成するグループ
- ·応募点数 22点

#### <審査の視点>

- 1 造形的な美しさ 2 優れた機能の実現 3 技術・技能の応用
- 4 環境への配慮 5 市場可能性

#### <一次審查>

- ·日 時 平成 22 年 11 月 12 日(金) 13:30~16:00
- ·場 所 県庁西庁舎 商工総務課分室
- ・結 果 書面審査により、応募のあった22製品から、二次審査対象製品として9点を選考。

#### <二次審查>

- ·日 時 平成 23 年 1 月 6 日(木) 13:00~16:45
- ・場 所 ビッグパレットふくしま 3階小会議室2・3
- ・結 果 応募者のプレゼンテーションと実物による審査を行い、大賞 1 点、優秀賞 1 点、特別 賞1点、クリエイティブ賞 5 点を選考。

#### <表彰式>

- ·日 時 平成 23 年2月 18 日(木) 11:00~11:30
- ·場 所 杉妻会館(福島市)

#### 受賞製品の決定

大賞 1点

「高級腕時計側ケース」

林精器製造株式会社 (須賀川市)

#### 優秀賞 1点

「クニピア-M」

クニミネ工業株式会社(いわき市)

特別賞 1点

「自動真空柿皮むき機械」

有限会社渡辺機械 (伊達市)

クリエイティブ賞 2点

「三重塔」

松本社寺建築研究舎(いわき市)

「うる和し」

有限会社白井木工所(伊達市)

#### 審查委員(五十音順 敬称略)

赤池 学(審査委員長)株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所代表取締役所長

黒澤 茂 福島県ハイテクプラザ所長

竹原 あき子 和光大学表現学部芸術学科教授

時野谷 茂 会津大学短期大学部産業情報学科教授

花澤 治子 特定非営利活動法人ふるさと往来クラブ事務局長 水谷 壮市 株式会社水谷壮市デザイン事務所代表取締役

### 9 技能者表彰一覧

技能者表彰制度には、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させることにより、技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣の表彰制度がある。

#### (1) 卓越技能者表彰(厚生労働大臣表彰)

年度		職	種			氏	名	7		職		種			氏	名	
43	金	属	溶	接	佐	藤	嘉	之吉									
44	指	物	建	具	宍	戸		昇									
47	蒔			絵	関	谷	彦	蔵									
48	陶	砳	滋	器	田	代	清治で	右衛門									
49	建			築	木	村	長	久									
50	板			金	佐	戸川	政	造	鉄	道車同	<b></b> 5	立作	多理	鈴	木	照	雄
30	建			具	木	村	徳	治	IJ	け	b	I	人	佐	藤	春	_
51	広	告	美	術	篠	崎	守	Ξ	造	型		物	I	佐	藤	熊	吉
52	絵	п –	ソク	I	星		栄	作									
53	冷	凍 空 i	周 整 備	īΙ	遠	藤	貞	雄									
54	時	計	修	理	菅	波	錦	平	畳				職	迴	橋	辰	治
54	看	ħ	б	I	土	屋	正										
55	-	般 機	械 組	立	宮	Ш		弘	洋	服		仕	立	熊	田	留	_
56	左			官	涌	井	慶	次 郎									
57	陶			I	佐	竹	_	夫	大				I	彐	岸	清	次
58	看	ħ	反	I	高	木	秀	雄	板		金		I	鈴	木	前右	衛門
59	建			具	山	崎	文	治	左				官	池	田	庄	司
60	左			官	梅	津	敏	美	家	具	製	造	I	皅	Щ	忠	吉
61	男	子 服	仕 立	職	佐	藤	俊	秋	木		彫		I	安	斎	喜 -	- 郎
62	大		Γ	職	君		利	美	木	製 建	具	製造	上直	彐	岡	六	郎
63	木	周	ľ	I	菅	野	俊	勝									
元	漆	暑	星	I	中	村	正	榮	左				官	鈴	木	七	郎
76	絵	帥	韱	師	大	野	恒	雄									
2	紙	器	製 造	I	齋	藤	正	_									
3	左			官	五	十嵐	和	好	漆		器		I	曾	根	卓	男
4	製	か	h	I	荒	井	傳	吉	板		金		I	村	上	武	雄
	石			I	沼		昇	_									

年度	職種	氏 名	職種	氏 名
5	大 エ	志 賀 善雄	広告美術工	遠 藤 光 晴
6	木製家具製造工	菊 池 幹	広告美術工	長谷川 義 雄
7	建築板金工	岡 一郎	畳 工	吉 田 長三郎
	建築大工	馬場正義	左 官	小 林 勝 利
8	写 真 工	三 瓶 公 士		
	和 服 仕 立 職	金 成 文 子	広告美術工	三 室 金 秋
9	かわらふきエ	深 作 武		
	表 具 師	熊 田 健	と び エ	山 口 留 男
10	ブロック積工	佐 久 間 正	建築板金	星 正 申
	コンクリート枠組立	柳沼次男		
11	宮 大 工	松本庸一	漆器木地製造	荒 井 祐 輔
11	石 彫 工	遠藤忠重		
12	建築大工	瀬谷善壽	広告美術工	佐 藤 義 信
12	石 彫 工	万 波 孝		
13	左 官	佐 川 孝 行	畳    工	本 田 喜一郎
13	日 本 料 理 人	金 田 亮 一		
14	ブロック積工	折 笠 久 夫	表 具 師	小 林 曻
14	石 彫 工	宗 像 周 正		
15	と び エ	石 原 章 男	木製建具製造工	政 井 寛 明
13	男子服仕立職	佐 川 賢	石 積 工	渡 邉 佳 春
16	と び エ	齋 藤 修 一		
17	ニット製品編立工	植 田 靜 子	タ イ ル 張 工	蒲 倉 信 六
18	と び エ	宍 戸 隆 司	はく 押 沈 金 工	角 田 弘 司
10	石 積 工	菊 地 芳 夫		
19	男子服仕立職	熊 田 智 光	アーク溶接工	阿 部 隆
20	建築板金工	小 手 森 重 勝	清酒製造工	尾形義雄
20	杜 氏	佐 藤 壽 一	<b>漆</b> 工	富樫洋 一
21	畳    工	今 川 一 芳	建築大工	菊 地 定 吉
۱ ک	左 官	緑川潔		
22	人 形 製 造 工	荒 井 久 彌	鉄道車両組立工·修理工	濵 津 修 弘
23	紳士服注文仕立職	菅 野 重 信	広告美術工	橘     剛
20	木製建具製造工	黒 津 鐵 夫	旋 盤 工	中島重夫

計 95名

### (2) 福島県技能者表彰(福島県知事表彰)

年度		職	種			氏	名			職	種			氏	名	
	建	築	大	I	鈴	木	伴	作	塗	<u>بر</u> ج	麦	I		瓶	喜代	夫
51	プラ	ラスチ	ック成	₹形	奥	村		實	建	Ţ	Į	I	佐ź	久 間	善	治
	塗	类	Ę	I	古	Ш	喜	八								
	畳			I	高	橋	辰	治	建	築	大	I	冒	塚	_	正
	木			I	鈴	木	孫	次	紳	士 月	服 製	造	江	Ш	倖	雄
52	٢			び	片	寄	孝	平	広	告 美	術 仕	上	土	屋	正	=
	板			金	松	田		榮	板			金	鈴	木	次郎	古
	木			I	畠	山	忠	吉	冷	東空気調	和機器放	<b></b>	遠	藤	貞	雄
	紳	士 服	製製	造	熊	田	留	_	左			官	白	岩	啓	助
	広	告 美	術 仕	上	松	浦	貫	_	建	築	大	I	佐	々木	忠	幸
53	木			I	江		嘉	_	塗		<b></b>	I	=	瓶	富士	夫
	左			官	涌	井	慶次	欠郎	紳	士 店	服 製	造	鈴	木	正	寿
	建	築	大	I	四	家	太	_	板			金	見	滝	_	男
	歯	車	製	作	藤	崎	桝 3	三郎	金	属	溶	接	佐	藤	和	衛
	板			金	小	手 森	重	与	_	般 機	器 組	立	宮	Ш		弘
54	左			官	佐	藤	栄	-	窯	業 絵	付 加	I	樋	Щ	淳	次
	石			I	馬	上	光	_	製	<b>ᡮ</b>	才	I	大	竹	善	太
	建			具	馬	場	金 -	- 郎	漆	器	沈	金	角	田	_	司
	板			金	鈴	木	前右	衛門	_	般 機	械修	理	若	林		武
	洋	服	仕	立	和	知	武 [	9 郎	社	寺	建	築	山	岸	清	次
55	大			I	渡	辺	嘉	造	左			官	古	Щ	繁 太	郎
	漆器	素地板物	物木地	製作	加	藤	美	好	建			具	Щ	崎	文	治
	パ	ン	製	造	新	妻	芳	美	菓	子	製	造	荒	井	政	고
	木	型	Ī	I	平	野		保	木			I	柳	沼		要
	計器	器組立]	C·調整	整工	阿	部	光	雄	蒔	絵	加	I	中	村	正	栄
56	大			I	関		藤	吉	広	告	美 術	I	梅	津	秀	雄
	建	築	板	金	光	野	政	治	美	7	容	師	坂	本	ョ シ	, ,
	石			I	大	間	政	_	伽	藍	彫	刻	安	斎	喜一	- 郎
	洋	服	仕	立	菅	野	太	重	木			I	島			明
	建	築	板	金	渡	辺		順	パ	ン・菓	子 製	造	市	Ш	祐	男
57	左			官	池	田	庄	司	看	ħ	反	I	遠	藤	光	晴
	٢	び		I	渡	辺	栄	七	塗	<sup>설</sup>	麦	I	松	本		勲
	石			I	伊	藤	政	蔵	表	Ţ	Į	師	松	本	菊	郎

年度	Į	韱	種			氏	ŕ	3			職		種			氏	2	, 1	
	溶			接	岡	部			守	板				金	吉	田	金		藏
	鉄道車	画面組	立・修	<b>建</b>	大	越	庄	Ξ	郎	洋	服		仕	立	佐	藤	俊		秋
58	左			官	梅	沣	敏		美	石				I	田	中	忠		弘
	木			I	山	畄	六		郎	沈				金	松	坂	政	次	郎
	広	告	美	術	Ξ	室	金		秋	刀	剣		研	磨	古	内	清		身
	板	金		I	伊	藤	英		男	左				官	渡	邉	春		吉
	洋	服	仕	立	佐	Л			賢	木				I	荒	井	祐		輔
59	和	服	仕	立	藤	泺	陽		野	建				具	佐	藤	金		安
	大			I	君		利		美	建				具	田	村	建		治
	大			I	渡	部	_		正	看		板		I	長	谷 川	義		雄
	金 属	工作	機械	I	荒	井	傳		早	陶	磁		器	I	鈴	木	幸		喜
	鉄 道	車輌	組立	I	松	本	昌		人	木氧	製おけ	・た	る製造	≛工	郡	司	久		_
60	洋	服	仕	立	植	木	廣		克	紙	器	製	造	I	齋	藤	正		_
	左			官	鈴	木	七		郎	酒	類	製	造	I	佐	藤	壽		_
	畳			I	中	根	佐	平	治	塗		装		I	根	本	專		_
	板			金	村	上	武		雄	和	服	仕	立	職	杉	Щ	昌		造
	大			I	津	田	_		郎	石				I	大	和 田	敬	次	郎
61	建具	. 製	造	I	冨	塜	今	朝	雄	木		彫		I	菅	野	俊		勝
	IJ	け	l	I	西	Ц	憲		_	紙	製品	品質	製 造	I	森	JII	清		光
	看	板		I	長	谷川	利		雄	絵		幟		師	大	野	恒		雄
	男 子	服化	士 立	職	森	下	公		博	建	具	製	造	I	菊	池			幹
	大			I	遠	藤			孝	漆		器		I	曾	根	卓		男
62	左			官	大	橋	石		松	甲		胄		師	橘				斌
	畳			I	吉	田	長	Ξ	郎	看		板		I	中	岡	久		雄
	石			エ	村	上	好		永	写	真		技	師	金	田			實
	鉄 工	' 装	出	Τ	佐	々木			茂	左				宫	廣	瀬	寅	次	郎
	板	金		I	岡		_		郎	建	築	塗	装	I	菊	地	勝		男
63	婦人·	子供原	服仕さ	Σ職	田	原	八		ル	ブ	ロッ	ク	建築	I	佐	久 間			正
	大			I	小	林	昭		治	漆		器		I	加	藤	武		雄
	左			官	五	十嵐	和		好	理		容		師	松	本	善	_	郎
	板	金		I	橋	本	美		義	左				官	小	Ш	道		雄
	男 子	服化	士 立	職	須	藤	友		弥	畳				I	宗	像	宗		雄
元	大			I	松	Щ	義		雄	٦	け		L	I	阿	部	_		郎
	大			I	志	賀	善		雄	水	引	細	I	師	増	賀	勝		實
	左			官	遠	藤			清	菓	子	製	造	I	長	谷 川	市	四	郎

年度	職種	氏 名	職種	氏 名
	板 金 工	寺 木 作 美	石 エ	沼 昇 一
	大 エ	内 藤 健 助	建具製造工	島 崎 忠兵衛
2	大 エ	松本庸一	表 具 師	佐 藤 太 利
	とびエ	名 和 重 夫	漆 器 工	川 俣 傳 次
	左官	楢 和 繁	窯 業 絵 付 士	山 田 留 八
	板 金 工	捧 正 二	木製おけ・たる製造工	矢 吹 信 保
	婦人·子供服仕立職	五十嵐 ツキョ	だるま製造工	渡 邊 忠 治
3	屋 根 ふ き エ	柳沼正直	板 物 木 地 師	大 塚 柴四雄
	左 官	加 藤 仁 嗣	表 具 師	小 林 曻
	木製家具·建具製造工	柴 田 定 三	塗 装 工	松 本 幸 仁
	時 計 修 理 工	眞 藤 正 雄	左官	本 多 一 三
	和服仕立·修理職	金 成 文 子	石 工	清 野 隆 弘
4	大 エ	馬場正義	酒類製造工	伊 藤 勝 次
	と び エ	小 林 黄 喜	広告 美術工	伊藤博
	タイル張り工	佐 藤 正 春	写 真 技 師	三 瓶 公 士
	紳士服仕立職	千 葉 芳 男	石 エ	渡 邉 佳 春
	和服仕立·修理職	押 山 ミユキ	木製家具·建具製造工	栃 本 武 男
5	型わく工	柳 沼 次 男	木製家具·建具製造工	室井信雄
	と び エ	新 田 松 男	草・つる製品製造工	長 郷 千代喜
	屋 根 ふ き エ	小 栗 義 光	紙 器 製 造 工	佐々木 敏 夫
	左官	神保正己	塗 装 工	加 藤 誠 次
	板 金 工	酒 井 定 一	煉瓦·瓦類製造工	深 作 武
	男子服仕立職	菅 野 重 信	木製家具·建具製造工	矢 仲 四 郎
6	ブロック積工	折 笠 久 夫	表 具師	熊 田 健
	左官	小 林 勝 利	画工·広告美術工	上杉良穂
	建築塗装工	高 野 忠 良	張 リ 子 細 工 師	橋 本 芳 信
	板 金 工	須 藤 榮 吉	左官	佐々木 武
	その他の電気工事作業者	渡邊実	植木職、造園師	小  滝    毅
7	染色 化上工	渡邊幸雄	石 エ	吉田時房
	大 エ	瀬谷善壽	表 具師	宍 戸 春 郎
	型枠工	佐久間  章	塗 装 工	宍 戸 金 治
	と	山 口 留 男	フラワー装飾士	高橋一之
	金属彫刻工	伊藤 仁久	木製家具・建具製造工	金澤良吉
	大 エ	五十嵐   實┃	草・つる製品製造工	久保田 節 子
8	と び エ 左 官	日下部 安 治 佐 藤 和 良	紙 製 品 製 造 工 広 告 美 術 工	荒 井 久 彌   丹 治 藤 吉
"	左	七 海 仁 美	広告美術工	丹治藤吉野地良三
	建 築 塗 装 工	柴崎利男	写 真 工	伊藤正春
		遠藤忠重	<del>у д</del>	17 11米 工 泪

年度		職		種			氏	名			職		種			氏	2	3	
	製	カ	١	h	I	廣	Ш	孝	吉	石				I	万	波			孝
	板		金		I	千	葉	文	雄	調		理		人	金	田	亮		-
9	編		物		I	植	田	靜	子	木類	製家」	具建.	具製i	告工	政	井	寛		明
	٢		び		I	石	原	章	男	漆		器		I	庄	司	勝		夫
	畳				I	本	田	喜一	- 郎	広	告	美	術	I	佐	藤	義		信
	漆		器		I	磯	部		昇	板		金		I	鈴	木			孝
	タ	1	ル	張	I	蒲	倉	信	六	酒	類	製	造	I	高	津	恭	次	郎
10	紙	器	製	造	I	小	林	信	夫	屋	根	١Š١	き	I	寺	Щ	朝		次
	左				官	佐	Ш	孝	行	表		具		師	栃	澤	和		男
	広	告	美	術	I	Ξ	瓶	孝	Ξ	石				I	宗	像	周		正
	屋	根	ıζı	き	I	加	藤	威	夫	大				I	新	妻			篤
	タ	1	ル	張	I	Ш	木	滋	男	塗		装		I	渡	部	オ		記
11	広	告	美	術	I	黒	澤		功	美		容		師	久	保 田	ひ	Ż	子
	٢		び		I	齋	藤	修	_	金	属	研	磨	I	後	藤	東		-
	左				官	澤	田	正	夫	漆	器	木圪	也 製	造	松	澤	幸		_
	大				I	岡	江	政	門	漆		器		I	島	影	民		夫
	酒	類	製	造	I	尾	形	義	雄	酒	類	製	造	I	白	井	光		雄
12	左				官	菅	野		久	塗		装		I	武	田			稔
	大				I	菊	地	定	吉	タ	1	ル	張	I	牧	野	_		巳
	٤		び		I	宍	戸	隆	司	木	製建	具	製造	ĪΙ	矢	内	康		治
	左				官	大	橋	弘	信	菓	子	製	造	I	水		忠		好
	石				I	菊	地	芳	夫	理		容		師	水	野	登	志	夫
13	漆		器		I	小	林		昇	大				I	八	木 澤	規	矩	夫
	金	属工	作	機 械	I	後	藤		勉	タ	1	ル	張	I	渡	邊	正		美
	大				I	長	尾	芳	市	男	子	服化	土 立	職	渡	邊	良		助
	男	子,	服化	t 立	職	安	藤		勇	ブ		ック		I	白	石	Ξ		男
	左				官	安	部	信	_	広	告	美	術	I	橘				剛
14	漆		器		I	市	田	亘	男	塗		装		I	菱	沼	郁		夫
	調		理		人	浦	Щ	菊	夫	石				I	宗	像	良		Ξ
	タ	1	ル	張	I	小	澤	義	人	網		大		I	馬	上	安	太	郎
	男			立	職	河	野	政	平										
		製家具		具製造	≛工	遠	藤		清		容自		着付	師	田		靜		江
	板		金		I	小	手 森	重	勝	配		管		I	寺	木		美	男
15	男	子		t 立	職	後	藤	良	雄	漆		器		I	富	樫	洋		-
	鍛		造		I	齋	藤	喜	馬	型	<b>†</b>	)	<	I	橋	本	俊		雄
	石				I	佐	藤	英	男	左				官	緑	Ш			潔
	広	告	美	術	I	高	木	丈	児						L				
	畳	_	nn <i>'</i>		I	今	Ш	<u> </u>	芳	漆		器		I	角	田	弘		司
		子		上立	職	熊	田	智	光	美		容		師	寺	門	富	/15	子
4.0	防		水- //-	1414 1-11	I	小	松	季	次	٤		び		I	新	妻	喜	代	
16				機械		児	Щ <del>du</del>	勇	生	大	_	200	++-	I	橋	本	liko		弘
	屋	根	ıΣı	き	Ī	佐	藤	菊	男	電	気	溶	接	I	濵	津	修		弘田
	左		IΜ		官」	白	石 *	定正	義	石				I	Ξ	坂	初		男
ш	調		理		人	鈴	木	正	継										

年度	職種	氏 名	職種	氏 名
	電気溶接工	阿 部 隆	広告美術工	高 橋 敏 夫
	左 官	伊 藤 和 男	理 容 師	仲 井 勝 美
17	こけし工人	井 上 ゆき子	大工	根 本 正 夫
''	漆 器 工	小 椋 昭次郎	鉄道車両組立工·修理工	矢 吹 久
	木製建具製造工	黒 津 鐵 夫	大 工	山 西 美 次
	紙 手 す き 工	瀬 谷 安 雄	石 エ	和 田 忠 吉
	板 金 工	氏 家 紀 六	板 金 工	高 橋 保 久
	漆 器 工	大 森 茂 光	左官	松本次夫
18	調理人	神 田 茂 雄	広告美術工	松本英明
"	大 エ	齋 藤 伊三男	石 エ	水 野 巳喜三
	男子服仕立職	齋 藤 邦 弘	広告美術工	吉 井 信 夫
	その他の建設作業者	佐藤定市		
	理 容 師	阿 部 照 夫	塗 装 工	菅 井 正 男
	板 金 工	太田剛	金属工作機械工	中島重夫
	男子服仕立職	加 藤 清 春	大	増子則雄
19	酒類製造工	鎌田敬次	左官	室 井 満 昭
	鉄道車両組立工·修理工	川名研二	大 エ	雪下常雄
	漆 器 工	儀 同 哲 夫	畳工	吉 田 克 浩
	植木職、造園工	後藤忠		
	内装仕上工	梅原幹生	左 官	佐藤司
	ブロック積工	大 内 隆 雄	男子服仕立職	鈴 木 愼一郎
20	大 工	小島喜雄	理 容 師	中野竹治
	表具師	小 見 誠	とびエ	成田幸志
	塗 装 工	佐藤 清	酒類製造工	晴 山 成 志
	理 容 師	安藤 重 一	調理人	紺 野 昭 治
	左	伊藤 年	石 エ	佐藤暉一
21	冷凍空気調和機器施工	岩上雄一	大工	佐藤邦信
	漆 器 工	大塚隆	│ 木製家具·建具製造工 │ │	白 井 司 一
	塗 装 工	大桃 勝 治	大 エ	鈴 木 英 男
$\vdash$	金属工作機械工	菊   地   佳   文     會   川   幸   新	豊 工	高橋 辰 男
	コーナー エーエー		大工	田邊光一
	大 		植木職造園師	野尻晃
22	板 金 工	宇佐見 進	紙器製造工	橋 本 邦 俊
	とびエ	加藤栄	表 具 師	宗像正
	金属工作機械工	今野和男	調理人	桃井清
	塗装工	三 瓶 光 彦	染色・仕上げ工	渡辺幸典
	調理人	阿 部 一 男	漆器工	曽 根 英 昭
	石 エ	阿 部 浩 國	調理人	高 橋 保 雄
23	左官	佐藤 言 司	置工	浜 尾 一郎
	板 金 工	島 田 但	塗 装 工	渡 辺 文 夫
	一般機械機器修理工	関 根 寛	大 工	渡 部 義 和

計 377名

### (3) 認定職業訓練功労者厚生労働大臣表彰

年度		氏	名		所属等
51	高	萩	正	巳	(訓) い わ き 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
52	宗	像	留	藏	(訓)郡山職業訓練協会(会長)
53	鈴	木	伴	作	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
55	林			博	(訓)原町建築職業訓練協会(会長)
58	囙	家	太	_	(訓) い わ き 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
59	Ш	瓶	伊 勢	叶	(訓)郡山職業訓練協会(会長)
60	井	上	吉	男	(訓) い わ き 職 業 訓 練 協 会 (会 長)
61	村	上	-	夫	(訓) 県南地区職業訓練協会(会長)
62	鈴	木	長 九	郎	(訓) 会津職業訓練協会(会長)
63	内	藤		衛	内藤工業所高等職業訓練校(校長)
元	遠	藤	_	重	(訓)田村地区職業訓練協会(会長)
2	廣	瀬	寅次	郎	(訓) 県南地区職業訓練協会(副会長)
3	佐	々木		修	(訓) い わ き 職 業 訓 練 協 会 (理 事)
4	遠	藤		孝	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (相談役)
5	下	重	勇	喜	東白地区建築共同高等職業訓練校 (校長)
6	橋	本	美	義	(訓)福島職業訓練技能協会(副会長)
7	松	Щ	義	雄	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (相談役)
8	七	海	國	栄	(訓)郡 山 職 業 訓 練 協 会(理 事)
9	渡	部	_	Ħ	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (常任相談役)
10	宍	戸	金	治	(訓) 福島職業訓練技能協会(理事)
11	内	藤	健	助	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事 )
12	橋	本	好	_	(訓) 県南地区職業訓練協会(理事)
13	伊	東		H	(訓) 会 津 職 業 訓 練 協 会 (理 事 )
14	加	藤	龍	子	(訓) 福島理容美容職業訓練協会(会長)
15	矢	内	清	助	福島共同高等職業訓練校(校長)
16	渡	邉	正	_	(訓)郡山理容職業訓練協会(理事)
17	國	分	善	郎	(訓)郡山理容職業訓練協会(理事長)
18	加	藤	誠	次	(訓) 福島職業訓練技能協会(理事)
10	佐	藤	菊	男	(訓)郡 山 職 業 訓 練 協 会(副会長)
19	永	Щ	龍	雄	(訓) 白河地域職業訓練協会(会長)
21	菊	池	定	吉	(訓) 会津職業訓練協会(理事)
22	高	橋	次	男	(訓)福島職業訓練技能協会(会長)
23	Щ	岸		清	(訓) 会津職業訓練協会(理事)

計 33名

### (4) 技能検定功労者厚生労働大臣表彰

年 度		氏	名	<u> </u>	所 属 等
52	Ξ	品		<u> </u>	
56		本	<u>/之</u> 菊	 郎	
59	紺	<u>牛</u> 野		次 郎	
60	奥	<u></u> 山	<del></del> 金	光	
	名		31/	<del></del>	名 城 硝 子 店
62	渡		喜	一	何渡辺技研・会津プレス工業㈱
	本	<del>~_</del>	Ξ		(株) 郡 山 ヒ ョ ケ
63	坂			太郎	坂 田 表 具 内 装
	菊	地	勝	男	菊 地 建 設 塗 装 (株)
元	白	土	佐	平次	白 土 瓦 工 業 所
	佐	藤	敏	子	(株) 川 上 商 店
2	岩	見		守	パーマライト(株)
3	大	河 内	徳	<b>玄隹</b>	(株) 大河内硝子店
<u> </u>	瀬	谷	善	壽	侑)瀬谷工務店
4	捧		正	=	侑)ささげ板金工業所
5	今	泉	克	므	(有)忠光園・(有)緑化総合卸園芸センター
6	池	田	俊		香 取 (株)
7	齋	藤	貞	夫	(株) 晃 建 設
8	加	藤	洋	_	高橋電機(株)
9	佐	藤	和	雄	角 佐藤生花店
10	横	山	日	出夫	佐藤建設機械販売(株)
11	Щ	田	俊	文	松下電器産業(株)
12	齋	藤	勝	美	(株) 石 川 屋
	金	田	亮	_	侑 割 烹 金 田
13	熊	谷		隆	(株) テ ク ノ ス タ ッ フ
14	寺	木		美 男	三 洋 設 備 工 業 所
	今	井	新	次	東北リズム(株)
15	柳	沼	克	実	(株) 福 島 ク ボ タ
	佐	藤	芳	和	(株) モ リ ョ シ 技 研
16	矢	吹		眞	(株) 協和サーモテック
	清	野	賢	_	川俣精機(株)
17	小	<u>松</u>	季	<u>次</u>	(有) 富士防水工業社 (大) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本
	鈴	木	_ <u>Ţ</u> _	雄	キ タ シ バ 技 研 (株)
18	<u>小</u>	林	<u>良</u>		(有) 旭 写 真 館
	設	楽	昭	<u>ー</u>	福島フラワーセンターハナしょう
19	<u>久</u>	<u>米</u>	美		学校法人今泉学園
	千 +	葉	善	美 	千葉鋼建 短点点 4 0 T ** (#1)
20	大	内	事	豊_	福島 鈑金工業(株)
	海	野	壽	<u>夫</u>	福島造機工業(株)
21	渡	<u> 辺</u>	<del></del>	<u>功</u>	C   K   F   (株)     日   進   工   業   (株)
	<u>佐</u> 笠	藤	友	- 昭	
22		原	忠	雄	(株) 福 装 2 1
	小	島		則	不動断熱(株)
23	松	永	淳		パナソニック(株)AVCネットワークス社

計44名

### (5) 技能振興功労団体厚生労働大臣表彰

年 度	団 体 名
7	福島県板金工業組合
8	福島県紙器段ボール箱工業組合
9	福島県屋外広告美術協同組合
10	福島県表具内装組合連合会
11	福島県石材業技能士会
12	福島かわらぶき技能士会
14	福島県豊工業組合
15	福島県プラスチック工業会
16	福島県建具・木工組合連合会
17	福島県鉄筋業協同組合
18	福島県写真技能士会
23	福島県瓦工事組合連合会

計12団体

### (6) 叙勲・褒章

(受章 春: 毎年4月29日、秋: 毎年11月3日)

			叙				勲						 褒				章			
年度		氏	名			職	種	等				氏	名			Į	哉 私	<b>1</b> (4)	Ě	
51秋	菅	野		実	認	定	職	業	訓	練			-							
52秋	佐戸	<b>⋾</b> 川	政	造	板		金			I			-							
54秋	遠	藤	貞	雄	_	般	機	械	組	立			-							
	星		栄	作	絵	п -	・ ソ	ク	製	作			-					-		
55秋	篠	崎	守	Ξ	広	告	ī	美		術			-					-		
	佐	藤	熊	吉	型		物			I			-					-		
56秋	鈴	木	伴	作	大	Ι.	認	定	訓	練			-							
3047	Ξ	品	茂	平	技	能	į	検		定			-							
57秋	菅	波	錦	平	時	言	-	修		理			-							
58秋	佐	竹	_	夫	陶		磁			器	宮	Ш		弘	_	般	機	械	組	立
59春	土	屋	正	=	広	<b>#</b>	ī	美		術	涌	井	慶次	欠郎	左					官
59秋	髙	木	秀	雄	広	告	ī	美		術	鈴	木	前右衛	門	板					金
60春	宍	戸		昇	建					具	大	間	政	_	石					I
60秋	高	橋	辰	治	畳					I	島			明	木					I
61春	木	村	徳	治	建					具	古	Ш	喜	八	漆	器	_	L (	蒔糹	会 )
61秋	熊	田	留	_	洋	朋	ł	仕		立	鈴	木	孫	治	漆	吕	물	I	( }	塗 )
62春	Щ	岸	清	次	大					I	梅	津	秀	雄	広	f	告	Ì	€	術
62秋	宗	像	留	藏	認	定	職	業	訓	練	田	中	忠	弘	石					I
63春	Щ	崎	文	治	建					具	池	田	庄	司	左					官
63秋	畠	Щ	忠	吉	家	具	製	ì	告	I	藤	澤	陽	野	和	服	ſ	t	立	職
元春	君		利	美	大					I	菅	野	太	重	洋	服	1	t	立	職
元秋	Щ	畄	六	郎	建					具	田	村	健	治	建	具	隻	녣	造	I
2春	安	斎	喜-	郎	木		彫			エ	松	浦	貫	_	広		5	美	<u> </u>	術
2秋	佐	藤	俊	秋	洋	朋	ł	仕		立	=	瓶	富:	上夫	漆	2	먇	I	( }	<b>全</b> )
3春	菅	野	俊	勝	木		彫			エ	渡	邊		順	建	築	ħ	Į	金	エ
3秋	大	野	恒	雄	絵		幟			師	佐	藤	金	安	建	具	<b>‡</b>	Á	造	I
4春	長名	別	利	雄	広	牛		美		術	津	田	_	郎	大					エ
4秋	曾	根	卓	男	漆		器			I	鈴	木	正	壽	紳	土			製	造
5春	廣	瀬	寅》	的	左					官	渡	辺	榮	七	٢		7	ゾ		エ
5秋	荒	井	傳	吉	製	カ		h		I	松	本	菊	郎	表		ļ	Į		師
6春	中	村	正	榮	漆		器			I	宗	像	宗	雄	畳					I
6秋	鈴	木	七	郎	左					官			-							
7春	捧		正	_	板		金			I	眞	藤	正	雄	時	計	俳		理	エ
7秋	志	賀	善	雄	大					I	橋	本	美	義	板		3			エ
8春	長名	引	義	雄	広	牛	ī	美		術	松	本	幸	仁	塗			ŧ		工
8秋	菊	池		幹	建					具	菊	地	勝	男	塗		Ż	ŧ		I

左曲			叙		勲					褒			<b></b>	重		
年度		氏	名		職種	手			氏	名			職	種	等	
9春			-		-			佐	藤	正	春	タ	イ	J	ル	I
9秋			-		-					-				-		
10春	松	Щ	義	雄	認定職業訓	練(大	(工)	村	上	武	雄	建	築	;	板	金
101			-		-	i		齋	藤	正	_	紙	器		製	造
10秋			-		-	i		沼		昇	_	石				I
11春	岩	見		守	技 能 検	定功	〕労	五十	一嵐	和	好	左				官
11秋	七	海	或	栄	認定職業訓	∥練 (大	(工)	岡		_	郎	板		金		I
1147	渡	部	_	正	認定職業訓	∥練 (大	(工)			-				-		
12春			-		-			吉	田	長三	E郎	畳				I
12音			-		-	i		馬	場	正	義	建	築		大	I
12秋	内	藤	健	助	認定職業訓	∥練 (大	(工)	本	田	Ξ	男	室	内		装	飾
12作人			-		-	•		Ξ	瓶	公	±	写				真
13春			-		-			深	作		武	か	わ	6	ιζĭ	₹
101			-		-	·		Ξ	室	金	秋	広	告		美	術
13秋	橋	本	好	_	認定職業訓	∥練 (大	(工)	熊	田		健	表		具		師
1347			-		-			佐ク	、間		正	ブ	ロッ	ク	積	I
14春			-		-			柳	沼	次	男	型	わ		<	I
17E			-		-			Щ	П	留	男	٢		び		I
14秋	伊	東		正	認定職業訓	∥練 (大	(工)	遠	藤	忠	重	石		彫		I
14/7			-		-			松	本	庸	_	宮		大		I
15春	Ξ	瓶	伊勢	势吉	認定職業訓	練(大	(工)	万	波		孝	石		彫		I
10 11			-					佐	藤	義	信	広	告		美	術
15秋	内	藤		衛	職業能力	開発	協 会	瀬	谷	善	壽	建	築		大	I
1017			-		-			本	田	喜-	郎	畳				I
16春	鈴	木	長力	九郎	職業能力	開発	協 会	金	田	亮	_	日	本	;	料	理
ТОП	加	藤	龍	子	認定職業訓	∥練 (美	(容	小	林		曻	表				具
16秋	大河	可原	徳	雄	技 能 検	定功	〕労			-				-		
	矢	内	清	助	職業訓	練功	〕労	佐	Ш		賢	男	子 朋	3 仕	立	職
17春			-		-	,		石	原	章	男	٢		び		職
			-		-			家ク	く来	格	次	管	エ	,	事	業
17秋	庄	司	勝	夫	伝 統工 芸	業務〕	功 労	叶		八	治	タ	イ ル	I	事	業
			-		-			後	藤	泰	治	建	段機 械	器具	具賃貸	業

左曲			叙				勲						褒				章		
年度		氏	名			Ę	職 和	重等	F			氏	名			鵈	战種	等	
	加	藤	洋		技	能	検	定	功	労	齋	藤	修	_	٢		び		I
10差	寺	木	惠釗	€男	技	能	検	定	功	労	佐	Ш	孝	行	左				官
18春	横	Щ	日出	出夫	技	能	検	定	功	労	渡	邉	佳	春	石		積		I
	渡	邉	正		職	業	訓	練	功	労			-				-		
	熊	谷		隆	技	能	検	定	功	労	蒲	倉	信	六	タ	1	ル	張	業
	国	分	善	郎	職	業	訓	練	功	労	星		正	申	建	築	板	金	業
18秋	小	松	季	次	技	能	検	定	功	労			-				-		
	齋	藤	勝	美	技	能	検	定	功	労			-				-		
	鈴	木	I	雄	技	能	検	定	功	労			-				-		
	今	井	新	次	技	能	検	定	功	労			-				-		
	佐	藤	芳	和	技	能	検	定	功	労			-				-		
19春	清	野	賢	_	技	能	検	定	功	労			-				-		
134	柳	沼	克	美	技	能	検	定	功	労			-				-		
	矢	吹		眞	技	能	検	定	功	労			-				-		
	山	田	俊	文	技	能	検	定	功	労			-				-		
	加	藤	誠	次	技	能	検	定	功	労	菊	地	芳	夫	石		積		エ
19秋	佐	藤	菊	男	技	能	検	定	功	労	宍	戸	隆	司	٢		び		エ
	設	樂	昭	_	技	能	検	定	功	労	角	田	弘	司	は	<b>〈</b> :	押法	金	エ
20春	小	林	良	_	技	能	検	定	功	労			-				-		
20秋	遠	藤		孝	職	業	訓	練	功	労			-				-		
2017	宍	戸	金	治	職	業	訓	練	功	労			-				-		
21春	久	米	美智	冒子	技	能	検	定	功	労	熊	田	智	光	男	子	服 仕	立	職
218	千	葉	善	美	技	能	検	定	功	労			-				-		
	海	野	壽	夫	技	能	検	定	功	労	小三	手森	重	勝	建	築	板	金	I
21秋	大	内		豊	技	能	検	定	功	労	尾	形	義	雄	清	酒	製	造	I
		-						-			佐	藤	壽	_	杜				氏
	菊	地	定	吉	職	業	訓	練	功	労	今	Ш	_	芳	畳				I
22秋	渡	邉		功	技	能	検	定	功	労	緑	Ш	7	緊	左				官
	佐	藤	友	昭	技	能	検	定	功	労			-				-		
23秋		-						-	:1 7	<b>5</b> 夕	荒	井	久	彌	人	形	製	造	I

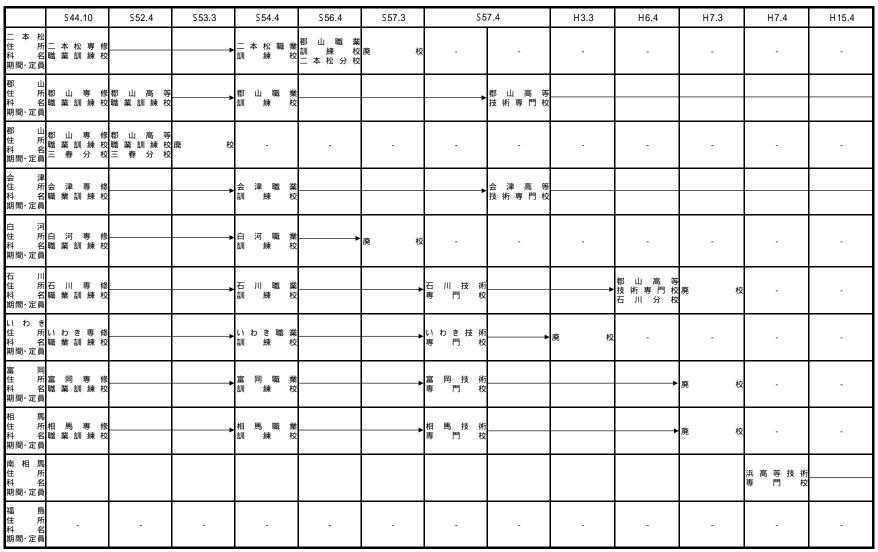
計 75名 計 70名

# 10 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷

年月	事項
S . 21 .	福島女子技術指導養成所を開設
S. 21. 9	二本松木工補導所を開設
S . 21 . 10	福島女子技術指導養成所を福島建築工養成所と改称
S. 22. 11	中村職業補導所を開設
S. 22. 11	福島建築工養成所を福島県木材工芸公共職業補導所と改称
S. 24. 4	福島県木材工芸公共職業補導所を福島県建築工公共職業補導所と改称
S. 25. 7	郡山公共職業補導所を開設
S. 26. 10	平公共職業補導所を開設
S. 27. 4	福島県建築工公共職業補導所を福島第二公共職業補導所と改称
S. 29. 8	中村職業補導所を相馬職業補導所と改称
S. 29. 8	平公共職業補導所を石城職業補導所と改称
S. 33. 7	
S . 33 . 7	
S. 33. 7	
S . 33 . 7	
S . 33 . 7	
S . 34 . 4	
S. 36. 3	
S . 36 . 4	
S . 36 . 4	
S . 39 . 8	
S . 40 . 4	
S . 41 . 4	
	石城職業訓練所をいわき職業訓練所と改称
S . 42 . 4	
S . 44 . 10	
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校を郡山高等職業訓練校と改称
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校三春分校を郡山高等職業訓練校三春分校と改称
S. 53. 3	郡山高等職業訓練校三春分校を廃校
S . 54 . 4	職業訓練法の改正に伴い専修職業訓練校を職業訓練校と改称 (郡山・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8施設)
S.56.4	二本松職業訓練校を郡山職業訓練校二本松分校と改称
S. 57. 3	二本松職業訓練校を廃校
S. 57. 3	白河職業訓練校を廃校
S . 57 . 4	会津高等技術専門校を耶麻郡塩川町遠田に新築移転
S . 57 . 4	(郡山・会津) 職業訓練校を (郡山・会津) 高等技術専門校と改称
H. 3. 3	いわき技術専門校を廃校
H. 6. 4	石川技術専門校を郡山高等技術専門校石川分校と改称
H. 7. 3	
H. 7. 4	原町市萱浜に浜高等技術専門校を開設
H. 7. 4	郡山・会津・浜高等技術専門校の3校体制を整備し、全科高卒者対象の訓練科を整備
H . 15 . 4	Z/13 33XII 31 31X CET 113 1 = 1 printed ( 1 px of 113 1 px of 12 p
H. 21. 3	
H . 21 . 4	郡山高等技術専門校をテクノアカデミー郡山〔テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校専門課程2科(精密機械工学科・組込技術工学科)、テクノアカデミー郡山職業能力開発校普通課程1科(建築科)〕に整備
H . 22 . 4	会津高等技術専門校をテクノアカデミー会津(テクノアカデミー会津職業能力開発短期大学校専門課程1科(観光プロデュース学科)、テクノアカデミー会津職業能力開発校普通課程1科(電気配管設備科))を開設、浜高等技術専門校をテクノアカデミー浜(テクノアカデミー浜職業能力開発短期大学校専門課程1科(計測制御工学科)、テクノアカデミー浜職業能力開発校普通課程1科(機械技術科))を開設

	S21	\$21.9	\$22.11	\$25.7	\$26.10	\$27.4	\$29.8	\$33.7	\$34.4	\$36.4	\$40.4	\$41.10	\$42.4
二 本 松 住 所 科 名 期間·定員		二本松木工補導所 二 本 松 市 本 町						.二本松職業 訓 練 所					
科 名 期間・定員		( 木 エ ) 3 か 月 、30 人					·	訓練所					
郡 山 住 所 科 名 期間·定員				郡山公共職業補導 所 田村郡守山町徳定 (電エン) 6か月、30人			•	郡山職業訓練所					<b></b>
郡 山所 住 所名 期間·定員											郡山職業訓練所 三 春 分 所 (自動車整備工) 6か月、30人		
会 津 住 所 名 期間·定員										会津職業訓練所耶麻郡塩川町 (板金、塗装工) 1年、各40人			-
白 河住 所科 名期間・定員										白河職業訓練所 白河市上ノ原 (溶接工、電気 機器修理工) 1年、30人			
石 川 住 所 名 期間·定員													石川職業訓練所石川町立ヶ岡 (左官、建築大工) 1年、各30人
い わ き 住 所名 期間・定員					平公共職業補導所平市弥宣町(自動車整備工)1年、30人		石 城 職 業補 導 所	石城職業訓練所			<b>•</b>	いわき職業 訓 練 所	
富 岡 住 所名 料 定員									富岡職業訓練所 富岡町夜の森 (洋 裁 工) 1年、30人				
相 馬住 馬 科 名 期間·定員			中村職業補導所 相馬郡中村町田町 ( 木 エ ) 6 か月、30人			-	相 馬職業補導所	,相 馬爾					
南 相 馬住 所名期間·定員													
福 島所 名期間·定員	福島女子技術 指導 養 成 所 (旋盤、仕上げ エ )	S21.10 福 島 建 築 工 養 成 所	福島県木材工芸 公共職業補導所	\$24.4 福島県建築工 公共職業補導所	_	福島第二公共職業補導所 所福島市太田町(建築科、経理事務科)		福 島 職 業 訓 練 所 (建築大工)					S42.3 福島職業訓練所廃校 (建 築 大 工、 ブロック建築)

S22.9労働省新設 S22.12公共職業補導所と改名 職業補導事業の主管課として、職業安定局職業補導課 S33.2職業訓練法制定 職業訓練所と改名 商工労働部職業安定課



S44.7職業訓練法の一部改正 専修職業訓練校と改名 商工労働部職業訓練課 S60.6職業訓練法を職業能力開発促進法と改名

H 2.4商工労働部職業能力開発課

H15.4商工労働部 技能振興グルー

**→** ←

	H20.4	H21.4	H22.4	H23.4	H24.4
二 本 松 住 所 科 名 期間·定員	-	-	-	-	-
郡 山 住 所 科 名 期間·定員	•	テクノアカデミー郡山			•
郡 山 住 所 科 名 期間・定員	-	-	-	-	-
会 津 住 所 科 名 期間·定員		-	テクノアカデミー会津		
白 河 住 所 科 名 期間・定員	-	-	-	-	-
石 川 住 所 科 名 期間·定員	-	-	-	-	-
い わ き 住 所 科 名 期間·定員	-	-	-	1	-
富 岡 住 所 科 名 期間・定員	-	-	-	ı	-
相 馬住 所 科 名 期間·定員	-	-	-	-	-
南 相 馬 住 所 科 名 期間·定員		-	テクノアカ デミー 浜		
福 島 住 所 科 名 期間·定員	-	-	-	-	-

H20.4商工労働部 産業人材育成課

## 11 関係団体等一覧/出先関係等一覧

### (1) 産業人材育成課関係団体一覧

	機	関	名		代表有	耆(耳	哉・	氏名	፭)		所		在	地	電話番号
福	島	労	働	局	局長	河	合	智	則	〒960 -	8021	福島市園 福島合同			024(536)7733
独高龄温息	職業	· 求職者 訓 練 支	政 法 雇用支援 援 セン 促進セン	ター	所長	杉	谷	清	人	〒960 -	8054	福島市ヨ	三河北町7-	14	024(534)3637
		求職者	政 法 雇用支援 も促進セン		所長	須	田	浩	之	〒973 -	8403	いわき市	内郷綴町	舟場1-1	0246(26)1231
独 高齢	立 ·障害·	行 i · 求職者	政 法 雇用支援 促進セン	人 後機構	所長	平	野	<b>3</b>	勉	〒965 -	0858	会津若松	市神指町南	南四合深川西292	0242(26)0515
			力開発		会長	福	井	邦	顕	〒960 -	8043	福島市中	甲町8-2		024(525)8681
福島	易県技	支能士	会連行	合 会	会長	沼		昇	_	〒960 -	8043	福島市中	□町8-2		024(523)1755
福	島	県 :	名 I	会	会長	荒	井	祐	輔	〒960 -	8043	福島市中	甲町8-2		024(523)1755
	立 · 障害 · 高齢 · 障	·求職者	政 法 雇用支援 用支援セン		センタ 一長	伊	勢	文	博	〒960 -	8034	福島市置 佐平ビル	置賜町1-29 √8 F		024(524)2731

### (2) 産業人材育成課関係出先機関等一覧

		機		Ī	對		名				所	在		地	電話番号
テ	ク	J	ア	カ	デ	""	-	郡	臣	〒963 - 8816	郡山市.	上野山5			024(944)1663
テ	ク	J	ア	カ	デ	111	-	会	津	〒969 - 3527	喜多方	市塩川町御駅	殿場4丁目	∄16	0241(27)3221
テ	ク	J	ア	, J	ל	デ	111	-	浜	〒975 - 0036	南相馬	市原町区萱	浜字巣掛	場45-112	0244(26)1555
県地	北 域		ち 振 く				画商			〒960 - 8043	福島市	中町1 - 19			024(523)2364
県地	中 域		ち 振 く				画商			〒963 - 8540		麓山一丁目 合同庁舎内	1 - 1		024(935)1292
県地	南 域		ウ 振 く		局商		画商			〒961 - 0971		昭和町269 合同庁舎内			0248(23)1546
会地			ら 振 く				画商			〒965 - 8501		松市追手町: 若松合同庁:			0242(29)5292
南地							: 画 ī - 労		部課	〒967 - 0004		郡南会津町日津合同庁舎日		小屋甲4277-1	0241(62)5207
相地	双 域		ウ 振 く		局 商		画商			〒975 - 0031		市原町区錦町		3 0	0244(26)1117
い 地							画商			〒970 - 8026		市平字梅本1 き合同庁舎内			0246(24)6006

平成 2 4年 9月 1 3 日印刷 平成 2 4年 9月 2 0 日発行

# 福島の職業能力開発

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号 編集 福島県商工労働部産業人材育成課 Tel 024-521-7300



Future From Fukushima.